

村上 明美 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 村上明美. (2022). 第5章分娩介助技術, 2.分娩介助に伴う技術, 3.分娩体位と分娩介助法. 町浦美智子(編), 助産師基礎教育テキスト 2022年版 第5巻(pp.148-167). 東京: 日本看護協会出版会.

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由紀, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水眞理子, 川名るり, 谷口千絵, 榊恵子, 村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 151-162.

3 その他の著作

- 1) 村上明美. (2022). ウィズコロナ時代の妊娠期を快適に過ごすために～生じやすいマイナートラブルの解消法～. MEDEX Journal, 222, 4-5.
- 2) 村上明美. (2022). ウィズコロナ時代の産後を快適に過ごすために～一人で抱え込まない育児法～. MEDEX Journal, 223, 4-5.
- 3) 村上明美. (2021). 的確な助産記録が母子と助産師を守る. ペリネイタルケア, 40(12), 1183-1189.
- 4) 村上明美. (2021). 今、あらためて「分娩時の助産記録」の意味を問う. ペリネイタルケア, 40(12), 1172-1182.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本母性衛生学会幹事, 2004.4.～
- 2) 母性衛生査読委員, 2007.4.～
- 3) 日本助産学会誌査読委員, 2008.4.～
- 4) 神奈川県母性衛生学会理事, 2009.4.～
- 5) 産科医療補償制度分析委員会部会員, 2009.4.～
- 6) 一般財団法人日本助産評価機構理事, 2017.6.～
- 7) 一般社団法人日本看護科学学会評議員, 2019.4.～
- 8) 公益社団法人全国助産師教育協議会会長, 2019.6.～
- 9) 助産実践推進協議会委員, 2019.6.～

5 社会貢献

- 1) 一般財団法人日本助産評価機構助産所評認証評価員, 2021.4.～2022.3.
- 2) マタニティ・フィットネスコンベンション ファシリテーター, 2022.1.

6 講演, 放送

- 1) 一般社団法人横浜市助産師会, 科学的知見からみた基本の分娩介助技術. 2021.12.
- 2) 公益社団法人東京都助産師会, 事例から学ぶ産科医療補償制度. 2022.1.

7 学会等での活動

- 1) 瀬谷絵莉佳, 村上明美, 谷口千絵. (2021). 助産学生が看護師資格を有することに対する臨床指導者の認識. 第 62 回日本母性衛生学会学術集会. 岡山市 (WEB 開催).
- 2) シンポジウム:助産師教育の今 助産師教育における将来ビジョン 2021 シンポジスト. 第 62 回日本母性衛生学会学術集会. 岡山市 (WEB 開催).
- 3) 村上明美, 安達久美子, 井本寛子, 岡本登美子. (2022). 産科医療補償制度の補償対象において助産所がかかわった事例の分析～助産所助産師に求められる対応の視点から～. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).
- 4) 谷口千絵, 渡邊典子, 渡邊浩子, 村上明美. (2022). 助産師教育における質保証のための助産学共用試験に関する教員の意識調査. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).
- 5) 渡邊典子, 渡邊浩子, 谷口千絵, 村上明美. (2022). 助産学実習前 Computer-Based-Testing: CBT の実用化に向けて. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).
- 6) 和泉美枝, 眞鍋えみ子, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美. (2022). 助産師学生への陣痛観察 OSCE 導入の試み. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).
- 7) 眞鍋えみ子, 和泉美枝, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美. (2022). 助産学実習前 OSCE の実用化の取り組み. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).
- 8) 教育講演 産婦人科医が取り組むセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (演者:木村正) 座長. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).
- 9) シンポジウム:カリキュラム改正に向けての助産師教育の強化 座長. 第 36 回日本助産学会学術集会. 大阪市 (WEB 開催).

8 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ, リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産学概論, 助産診断・技術学Ⅰ, 助産診断・技術学Ⅱ, 助産管理論, 助産学実習, ヒューマンサービス論Ⅰ, ヒューマンサービス論Ⅱ.

2) 大学院

(1) 保健福祉学研究科博士前期課程

研究法Ⅱ, ウィメンズヘルスケア特論, ウィメンズヘルスケア演習, 看護学特別研究.

(2) 大学院保健福祉学研究科博士後期課程

他職種連携システム開発演習, 看護研究特論, 成長発達期健康看護特論, 成長発達期健康看護演習, 保健福祉学特別研究.

3) 実践教育センター

看護教育課程論 (母性看護学).

9 学内各種委員会活動

- 1) COI (利益相反) 審査会, 2013.4.～
- 2) 総務企画委員会, 2013.4.～
- 3) 役員会, 2018.4.～

- 4) 教育研究審議会, 2018.4.～
 - 5) 全学入試委員会, 2018.4.～
 - 6) 自己評価審査会, 2018.4.～
 - 7) 内部質保証推進部会, 2021.4.～
 - 8) 自己評価・内部質保証審査会, 2021.4.～
 - 9) LGBT ワーキング, 2021.6.～
- 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託
- 1) 村上明美研究代表. 産科医療補償制度の補償対象において助産所がかかわった事例の分析. 日本助産学会研究助成 (委託研究), 700 千円, 2020.4.～2022.3.
 - 2) 村上明美研究代表. 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発. 日本学術振興会科学研究補助金 (基盤研究 B), 12900 千円, 2020.4.～2024.3.
 - 3) 村上明美研究代表. 今後の社会情勢や助産師の活躍の場の発展を見据えた技術教育の内容及び方法の確立のための研究. 厚生労働推進事業費, 9392 千円, 2021.4～2022.3.

榊 恵子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 水野高昌, 上原栄一郎, 栄セツコ, 榊恵子. (2022). 精神障害者向けグループホーム職員の業務分析における感情知性に関する質的内容分析～グループホーム職員へのインタビュー調査～. 千葉作業療法, 11(1), 2-13.
- 2) 細谷陽, 榊恵子. (2022). 精神保健看護学領域における「甘え」の文献検討-屈折した甘えと自立に焦点を当てて-. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 121-130.

3 その他の著作

- 1) 榊恵子. (2021). 総会開催に向けて. 社会臨床雑誌, 28(3), 1-2.
- 2) 榊恵子. (2022). コロナ禍での基礎看護教育-小さな伝達不良への危惧-, 神奈川県病院協会報, 52, 14.
- 3) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由紀, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水真理子, 川名るり, 谷口千絵, 榊恵子, 村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築, 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 151-162.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本精神保健看護学会誌編集委員 (副委員長), 通年.
- 2) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会会長, 通年.
- 3) 日本社会臨床学会第 29 回総会実行委員長, 2021.6.19～20.
- 4) 神奈川県看護職員の確保及び資質向上推進委員会委員, 2021.8.～2022.3.
- 5) 神奈川県看護師等実習病院連絡協議会理事, 2021.7.～2022.3.
- 6) 神奈川県地域看護師養成事業検討会委員, 2021.8.～2022.3.

5 社会貢献

- 1) 厚木看護専門学校 学校関係者評価会議委員, 書類審査.
- 2) 2021 年度神奈川県立保健福祉大学ヒューマンサービス公開講座-こころとコミュニケーション- コロナ禍での人と人のつながりを保つためにからコミュニケーションの工夫～. 2021.7.
- 3) 神奈川県立保健福祉大学県立高校生学習活動コンソーシアム (高校生向け出張講座) 自分らしさのメンタルヘルス, 神奈川県立金井高校, 2021.8.19.
- 4) 神奈川県立精神医療センター看護研究発表会講評, 2022.3.23.
- 5) 教員オンラインサポートグループ: 精神看護学教員のつどい代表, 通年.

6 講演, 放送

- 1) 静岡県看護協会 認定看護管理者ファーストレベル講師, 2021.7.9.
- 2) 昭和大学大学院保健医療学研究科博士後期課程非常勤講師, 2021.8.13, 8.24, 9.3.
- 3) 昭和大学大学院保健医療学研究科博士前期課程非常勤講師, 2021.6.29, 7.9.

川名 るり（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 川名るり. (2022). 3章幼児期の子どもと家族, 4章学童期・思春期の子どもと家族, 8章先天性疾患のある子どもと家族, 9章手術を受ける子どもと家族, 10章慢性期にある子どもと家族/外来における看護. 江本リナ (編), 改訂新版小児看護学(pp.38-51, 52-74, 141-158, 159-182, 183-205). 東京: 放送大学教育振興会.
- 2) 川名るり. (2021). 第七章 15 災害時の子どもと家族の看護, 第八章子どもの看護技術. 筒井真優美 (監), 江本リナ, 川名るり (編), 小児看護学—子どもと家族の示す行動への判断とケア(pp. 328-341, 354-396). 東京: 日総研出版.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本小児看護学会専任査読委員, 2010.4.～
- 2) 日本赤十字看護学会誌専任査読委員, 2010.2.～
- 3) 公益財団法人日本小児保健協会専任査読委員, 2015.4.～
- 4) 国際ケアリング学会評議員, 2016.6.～
- 5) 日本赤十字看護学会評議員, 2018.6.～2021.7.
- 6) 公益社団法人日本看護科学会誌専任査読委員, 2019.10.～
- 7) 第41回日本看護科学学会学術集会一般演題査読者, 2021.7.
- 8) 一般社団法人日本小児看護学会評議員, 2021.7.～
- 9) 一般社団法人日本小児看護学会学術奨励賞選考委員, 2021.10.～
- 10) 一般社団法人日本小児看護学会第32回学術集会一般演題査読者, 2022.2.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス, オンライン個別相談, 2021.8, 2022.3.
- 2) 神奈川県立保健福祉大学大学院, 大学院説明会, 2021.6.12.
- 3) 神奈川県立藤沢総合高等学校, 系統分野別説明会, 2021.7.6.
- 4) 神奈川県立こども医療センター, 第9回エキスパートナーズコース研究支援①, 2021.10.14.
- 5) 神奈川県立こども医療センター, 第9回エキスパートナーズコース研究支援②, 2022.1.11.
- 6) 神奈川県立鶴見総合高等学校, 系統分野別説明会, 2022.3.14.

6 講演, 放送

- 1) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('16), 第3回「幼児期の子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 2) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('16), 第4回「学童期・思春期の子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 3) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('16), 第8回「先天性疾患のある子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 4) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('16), 第9回「手術を受ける子どもと家

族」担当講師，テレビ・インターネット配信。

- 5) 一般財団法人放送大学教育振興会，小児看護学(16)，第11回「慢性期にある子どもと家族／外来における看護」担当講師，テレビ・インターネット配信。
- 6) 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター，教員・教育担当者養成課程看護コース 看護教育課程論（小児看護学）講師，2021.5.27.
- 7) 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター，教員免許状更新講習会「子どもの基礎」講師，2021.7.29.
- 8) 神奈川県立こども医療センター，小児看護エキスパートナースコース「研究に関する基礎知識・I」講師，2021.8.23.
- 9) 日本運動器看護学会認定運動器看護師育成講座，「成長発達と運動機能障害に合わせた看護」講師，2021.10.3.
- 10) 神奈川県立こども医療センター，小児看護エキスパートナースコース「研究に関する基礎知識・II」講師，2021.10.14.
- 11) 神奈川県立こども医療センター，看護集談会「研究発表」講評，2021.11.21.

7 学会等での活動

- 1) テーマセッション「小児看護学実習固有の学びとは？」シンポジスト，日本小児看護学会第31回学術集会，2021.6.26.

8 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ，小児看護学Ⅱ，小児看護学実習，臨床看護応用演習，統合実習，卒業研究。

2) 大学院

博士前期課程1名主指導教員，1名論文審査会副査。

博士後期課程1名指導補助教員，1名最終論文審査会副査，1名研究計画書審査会主査。

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科入試委員，2020.4.1～
- 2) 看護領域研究科委員，2020.4.1～
- 3) 学科教務委員，2020.4.1～
- 4) 学科教授会，2020.4.1～
- 5) 自己評価審査会，2021.4.1～

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 川名るり研究代表者，有元典文。看護師の小児看護への技能転移における状況的組織デザインモデルの開発。平成29年～令和3年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，520千円，2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 川名るり研究代表者，有元典文。多様化した小児医療現場での技能転移促進に向けた学習デザインモデルの構築。令和3年度～令和6年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，910千円，2021.4.1～2022.3.31.

14 その他

- 1) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('16), 単位認定及び通信講座試験問題作成.
- 2) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('22), 単位認定及び通信講座試験問題作成.
- 3) 日本運動器看護学会認定運動器看護師, 認定資格試験問題作成.

白水 真理子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 相場百合, 白水真理子, 宮芝智子. (2022). 臨地実習において看護学生の自己評価に対して個別に支援を要するときの看護教員の関わり. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1). 61-71.
- 2) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由記, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水真理子, 川名るり, 谷口千絵, 榊恵子, 村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1). 151-162.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本糖尿病教育・看護学会誌専任査読者, 2004.～
- 2) 日本慢性看護学会評議員, 2006.～
- 3) 神奈川県看護協会倫理審査会委員, 2012.7.～
- 4) 日本循環器看護学会誌編集委員, 2016.10.21～
- 5) 日本看護科学学会代議員, 2019.2.～
- 6) 日本看護学教育学会誌査読委員, 2020.6.～2021.5.
- 7) 日本看護学教育学会理事, 2020.6.～
- 8) 日本看護学教育学会評議員, 2020.6.～
- 9) 日本看護学教育学会 総務委員会委員, 2020.6.～
- 10) 日本看護学教育学会 学会活動委員会委員, 2020.6.～

5 社会貢献

- 1) タイ国コンケン大学看護学部とのカンファレンスを企画し, 2回開催した. 運営や, プレゼンテーションを担当した. 第1回目のテーマは”Supportive Nursing Care to Diabetes Patients in Thailand and Japan”, 第2回目のテーマは”Health Promotion; trend and issue”であった. 2021.8.24, 2022.3.14.

7 学会等での活動

- 1) 日本看護学教育学会第31回学術集会教育講演3「〈弱いロボット〉と〈ケア〉との接点をさぐる～ウェルビーイングを志向する関係性のデザインの観点から」の座長を務めた. 2021.8.18.
- 2) 第26回日本糖尿病教育・看護学会学術集会にて交流集会を主催した. テーマは「働き盛りの患者さんの治療中断 どのように予防していますか」とした. 白水真理子, 奥井良子, 安藤里恵, 青木美智子, 尾崎順子, 吉田多紀. 2021.9.1.

8 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学（慢性期）Ⅰ, 成人看護学（慢性期）Ⅱ, 成人看護学（慢性期）実習, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程

看護教育学特論, ヒューマンサービステ論・演習, 看護学特別研究.

博士後期課程

多職種連携システム開発演習, 保健福祉学特別研究.

3) 実践教育センター

看護教育方法 (看護教育方法概論)

9 学内各種委員会活動

1) 大学附属図書館長および図書委員長, 通年.

2) 幹部会議メンバー, 通年.

3) 教育研究審議会委員, 通年.

4) 学長補佐会議メンバー, 通年.

5) 第2次将来構想検討委員会委員, 通年.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 白水真理子研究代表者, 安藤里恵, 関根聡子, 奥井良子, 中原慎二. 看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1200 千円, 2021.4.1～2022.3.31.

12 受賞

1) 神奈川県看護協会長表彰, 神奈川県看護協会, 2021.6.18.

2) 2021 年度神奈川県看護教員表彰, 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会, 2022.3.11.

14 その他

1) 明星大学通信制大学院教育学研究科非常勤講師, 2020.4.～2022.3.

臺 有桂 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 臺有桂. (2022). 1章1節 地域と生活, 2節 地域・在宅看護の背景, 3節 地域・在宅看護の基盤, 5節 地域・在宅看護を展開するための基本理念, 3章1節 地域アセスメント, 4章 地域療養を支える制度, 5章 在宅療養を支える訪問看護, 6章1節 在宅看護における危機管理, 7章 在宅における援助技術 (生活ケア, 医療的ケア). 臺有桂, 石田千絵, 山下留理子 (編), ナーシング・グラフィカ地域・在宅看護論①地域療養を支えるケア第7版(pp.16-19, 21-46, 88-94, 142-192, 198-227, 234-238, 254-271). 大阪: メディカ出版.
- 2) 臺有桂. (2022). 2章2節 在宅におけるアセスメント技術, 2章3節 環境整備, 2章5節 感染予防, 6章 事例で学ぶ在宅看護の技術, 7章 やってみよう! 訪問看護演習. 臺有桂, 石田千絵, 山下留理子 (編), ナーシング・グラフィカ地域・在宅看護論②地域療養を支える技術第2版(pp.41-50, 54-59, 204-209, 236-243, 262-271). 大阪: メディカ出版.
- 3) 臺有桂. (2022). 3章 公衆衛生看護の場-A 行政機関, E 福祉施設, 5章 公衆衛生看護活動の展開の基盤-B 公衆衛生看護活動の基盤-理論および展開方法. 標美奈子 (編), 標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第6版(pp.34-48, 60-65, 95-100). 東京: 医学書院.

2 学術論文

- 1) 石村珠美, 臺有桂, 山下留理子. (2021). 成人および高齢者のヘルスプロモーション活動の支援に活かす「プロダクティビティ」概念分析. 日本健康教育学会誌, 29(3), 245-253.

3 その他の著作

- 1) 松井菜摘, 和泉京子, 臺有桂, 西出りつ子, 佐藤千賀子, 松尾和枝, ...土井有羽子. (2021). 2020年度教育体制委員会企画教員研修報告 保健師教育における大学院カリキュラムモデル (全保教版2020)-作成の背景とカリキュラムの実際-. 保健師教育, 5(1), 27-31.
- 2) 臺有桂, 和泉京子, 松井菜摘, 佐藤千賀子, 渡井いずみ, 西出りつ子, ...土井有羽子. (2021). 2020年度教育体制委員会企画報告 大学院化を予定している会員校の意見交換会. 保健師教育, 5(1), 32-36.
- 3) 手島恵, 臺有桂. (2021). 書籍『これからの倫理と看護』刊行記念対談 SDGs と看護. 日本看護協会機関誌, 73(13), 3-7.
- 4) 手島恵, 臺有桂. (2021). 書籍『これからの倫理と看護』刊行記念対談 SDGs と看護. コミュニティケア, 24(1), 33-37.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本健康教育学会誌 査読委員, 2018.4.1.～
- 2) 日本公衆衛生看護学会誌 査読委員, 2019.4.1.～
- 3) 日本地域看護学会 第22回学術集会企画・実行委員, 2020.2.1～2021.9.30.
- 4) 日本在宅看護学会誌 査読委員, 2020.4.1.～

- 5) 国際医療福祉大学学会誌 査読委員, 2020.4.1.～
- 6) 一般社団法人全国保健師教育機関協議会 教育体制委員会副委員長, 2020.6.6～2021.6.5.
- 7) 市原市要保護児童対策協議会 委員, 2020.8.1～2021.12.24.
- 8) 横須賀市国民健康保険運営協議会 委員, 2021.4.1～2022.9.13.
- 9) 横須賀市開発審査会 委員, 2021.4.1～2023.3.31.
- 10) Journal of International Nursing Research Reviewer, 2021.12.1.～
- 11) 一般社団法人全国保健師教育機関協議会 副会長, 2021.6.5.～
- 12) 日本保健師連絡協議会 幹事会メンバー, 2021.6.5.～
- 13) うわまち病院病児・病後児保育センター指定管理者審査委員会委員長, 2021.7.2～2022.3.31.
- 14) 中央こども園病児・病後児保育センター指定管理者審査委員会委員長, 2021.7.2～2022.3.31.
- 15) 第41回日本看護科学学会学術集会 一般演題査読者, 2021.7.
- 16) 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会 一般演題査読者, 2021.9.
- 17) 神奈川県厚木保健福祉事務所母子保健委員会 委員, 2021.10.1.～
- 18) 日本地域看護学会 第24回学術集会企画委員, 2021.12.1～2023.10.

5 社会貢献

- 1) 横浜立野高校出張講義, 2021.6.17.
- 2) オープンキャンパス, 2021.8.7.
- 3) 神奈川県新型コロナウイルス感染症本部保健所支援者(鎌倉保健福祉事務所), 2021.8.～2021.9.
- 4) 神奈川県保健師仕事説明会 企画・運営幹事校, 2021.8.27.
- 5) 神奈川県下保健師養成校 COVID-19 応援派遣対策連絡会議 発起人・幹事, 2021.9.～
- 6) 横浜港北高校出張講義, 2021.11.18.
- 7) 神奈川県新型コロナウイルス感染症本部保健所支援者(厚木保健福祉事務所), 2022.1.～2022.2.
- 8) 横須賀市保健所 新型コロナウイルス感染症支援者・コーディネーター, 2022.1.～2022.3.
- 9) 医療創生大学国際看護学部「地域における健康増進活動」非常勤講師, 2022.1.～2022.2.
- 10) 神奈川県保健師合同就職説明会 企画・運営幹事校, 2022.3.17.
- 11) ミニオープンキャンパス, 2022.3.28.

6 講演, 放送

- 1) 川崎市こども未来局保育事業部運営管理課・保育士等キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策分野」 「保健計画の作成と活用」, 「保育所における感染症対策ガイドライン」, 「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」講師, 2021.7.～2021.9.
- 2) 鎌倉市かまくらシニア健康大学「無病息災から一病息災の健康づくり!」講師, 2021.8.24.
- 3) 相模原市保育課・保育者ステップアップ研修「保健計画の作成」講師, 2021.8.26.

- 4) 沼津市立看護専門学校・教職員研修講演会「地域の捉え方と地域での看護師の役割変化と対応」講師，2021.9.30.
- 5) 株式会社メディカ出版・看護教員向けセミナー “地域・在宅看護論”新カリキュラムに向けての準備とこれからの時代の授業構築の提案（オンデマンド配信）講師，2021.10.～2022.3.
- 6) 神奈川県健康増進課 令和3年度保健師研修（基礎・後期）「個別支援を振り返ろう～事例検討の意義を知る」講師，2022.1.20.
- 7) 神奈川県小田原保健福祉事務所・足柄上センター：令和3年度地域保健師等業務連絡会議 管内保健師研修会「現代の保健指導を考える～若い世代に有効なアプローチ～」講師，2022.2.10.
- 8) 医療創生大学国際看護学部：「地域における健康増進」（オンデマンド配信）非常勤講師，2022.1.～2022.2.

7 学会等での活動

- 1) シンポジウム4「地域で多職種と協働する力を育成する基礎教育カリキュラム」座長. 第26回日本在宅ケア学会学術集会抄録集，45.
- 2) 教育講演2「クライシスマネジメントの本質～本質行動学による3.11大川小学校の研究から地域看護が学ぶべきもの」座長. 第24回日本地域看護学会学術集会講演集，39-40.
- 3) パネルディスカッション4「共生社会の実現に向けた看護者の倫理」座長. 第24回日本地域看護学会学術集会講演集，79-82.
- 4) 大村和佳奈，臺有桂，鈴木茜. (2021). コミュニティ・インボルブメントにおける住民キーパーソンの実践と意図. 第24回日本地域看護学会学術集会(オンライン学会).
- 5) 田中瑠美，臺有桂，鈴木茜. (2021). 地域包括支援センター看護職の就業地域に対する地域志向に関連する要因. 第24回日本地域看護学会学術集会(オンライン学会).
- 6) 岡本彩，臺有桂，鈴木茜. (2021). 川崎市おおひん地区における在日コリアン高齢者の居場所的役割. 第10回国際医療福祉大学学会学術大会.
- 7) 藤田千春，臺有桂，荒木田美香子. (2021). 療育通園中の幼児を持つ保護者が希望するライフサポートファイル. 第10回公衆衛生看護学会学術集会(オンライン学会).
- 8) 一般演題（母子保健分野）座長. 第10回公衆衛生看護学会学術集会(オンライン学会).
- 9) 自由集会 日本保健師連絡協議会「コロナ禍における地域実習と新人育成における実践と（課題）今後の連携について考える～教育・自治体・産業保健の現場から～」運営委員. 第80回日本公衆衛生学会総会.

8 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ，地域看護学Ⅱ，地域看護学実習，公衆衛生看護活動論，公衆衛生看護演習Ⅰ，公衆衛生看護演習Ⅱ，公衆衛生看護管理論Ⅰ，公衆衛生看護管理論Ⅱ，公衆衛生看護学実習，在宅看護学実習，災害看護論，地域母子保健，統合実習，卒業研究.

2) 大学院

包括的支援看護特論，ケアマネジメント・地域ケア特論.

研究指導補助教員：博士前期課程1名，博士後期課程1名

9 学内各種委員会活動

- 1) 大学院運営委員会, 2021.4.～
- 2) 看護学科教務委員会, 2021.4.～2021.8.
- 3) 衛生委員会, 2021.4.～
- 4) 看護領域研究科委員会, 2021.4.～
- 5) 学科教授会, 2021.4.～
- 6) 大学院・内部質保証ワーキンググループ, 2021.10.～2022.2.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 臺有桂研究代表者, 荒木田美香子, 藤田千春研究分担者. ポートフォリオを活用した地域の包括的発達システムの構築 - 援助要請の観点から -. 平成 29 年度～令和 3 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4,550 千円, 2017.4.～2022.3.

谷口 千絵（大学院保健福祉学研究科兼務）

3 その他の著作

- 1) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由記, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水真理子, 川名るり, 谷口千絵, 榊恵子, 村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 141-162.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本助産学会専任査読委員, 2007.4.～2023.3.
- 2) 一般社団法人日本助産学会研修・教育委員, 2008.4.～2022.3.
- 3) 日本保健科学学会評議員, 2008.10.～2023 年度総会終了時.
- 4) 一般社団法人日本看護研究学会査読委員, 2010.11.～2022 年定時社員総会まで.
- 5) 日本赤十字看護学会誌専任査読委員, 2013.9.～2021.9.10.
- 6) 日本赤十字看護学会編集委員, 2021.9.11～2024 年総会まで.
- 7) 日本赤十字看護学会研修委員, 2015.7.1～2021.9.10.
- 8) 日本赤十字看護学会研究助成選考委員, 2016.12.1～2021.9.10.
- 9) 一般社団法人日本看護学教育評価機構評価員研修委員会委員, 2019.4.1～2022 年社員総会終了まで.
- 10) 一般社団法人日本助産学会代議員, 2020.3.31～2022 年定時社員総会終了まで.

5 社会貢献

- 1) 綾瀬厚生病院新生児蘇生法スキルアップコース開催. 2021.11.24. 同日 3 回開催.
- 2) 神奈川県立大船高等学校出張講義「看護学」, 2021.5.25.
- 3) 神奈川県立川崎高等学校系統別説明会「医療系」, 2021.12.8.
- 4) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援, 2022.1.20～2022.2.15.
- 5) 新型コロナウイルス感染症横須賀市保健所支援, 2022.1.31～2022.3.6.

6 講演, 放送

- 1) 東京かつしか母子医療センター「倫理研修会Ⅱ」講師, 2021.11.19.
- 2) 2021 年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会「補完代替医療保健信念質問紙 (Complementary and Alternative Medicine Health Belief Questionnaire: CHBQ) 日本語版の開発」発表, 2021.8.23.

7 学会等での活動

- 1) 瀬谷絵莉佳, 村上明美, 谷口千絵. (2021). 助産学生が看護師資格を有することに対する臨床指導者の認識. 第 62 回日本母性衛生学会学術集会, 2021.3.15-16.
- 2) 吉田みつ子, 遠山義人, 喜多里己, 谷口千絵. (2021). 妊娠期にがんと診断された女性と家族の体験、ケアの現状と課題に関する文献検討. 第 41 回日本看護科学学会学術集会. 2021.12.4-5
- 3) 水戸優子, 間瀬由記, 佐々木杏子, 渡邊恵, 長島俊輔, 安藤里恵, 宮芝智子, 渡邊千登世,

白水真理子, 鶴巻香奈子, 川名るり, 谷口千絵, 村上明美. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 第 41 回日本看護科学学会学術集会. 2021.12.5.

- 4) 谷口千絵, 渡邊典子, 渡邊浩子, 村上明美. (2022). 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験に関する教員の意識調査. 第 36 回日本助産学会学術集会. 2022.3.19-20.
- 5) 渡邊典子, 谷口千絵, 渡邊浩子, 村上明美. (2022). 助産学実習前 Computer-Based Testing: CBT の実用化にむけて. 第 36 回日本助産学会学術集会. 2022.3.19-20.
- 6) 林啓子, 谷内洋子, 金子幸子, 市川香織, 谷口千絵, 渕元純子, 山岸由紀子. (2022). やせ体格の妊婦の体重増加をどう支援するか—改訂された『妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針』をふまえて—. 第 36 回日本助産学会学術集会. 2022.3.20.

8 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産診断技術学Ⅰ, 地域母子保健, ハイリスク母子の治療とケア, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程 1 名指導補助教員.
博士後期課程 1 名指導補助教員.
博士前期課程 1 名主査、1 名副査.
成長発達期看護学演習

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会委員, 2021.4.1~2022.3.31.
- 2) 研究助成選考専門部会部員, 2021.4.1~2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 村上明美研究代表者. 谷口千絵分担研究者. 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発. 令和 2~4 年度科学研究費補助金 基盤研究(B), 100 千円. 2020.4.1~2023.3.31.
- 2) 村上明美研究代表者. 谷口千絵分担研究者. 今度の社会情勢や助産師の活躍の場の発展を見据えた技術教育の内容及び方法の確立のための研究. 令和 3~5 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業), 700 千円, 2021.4.1~2024.3.31.

野村 美香（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本がん看護学会，代議員，社員総会で会員を代表して意思を表明し議決する。
2021.2.～
- 2) 日本がん看護学会，専任査読者，年に数本の学術論文を査読する。2021.4.～

5 社会貢献

- 1) 高等学校教職員向け入試説明会において，企画運営に関わり，学部・学科に関する質問への対応を担当した。
- 2) 高校生を対象とした進学説明会において，学科の企画に関する調整ならびに学部全体の調整を行った。2021.6.26，7.3，7.10。
- 3) 社会人向け大学説明会において，企画運営ならびに質問対応を担当した。2021.7.10。
- 4) 看護学科のキャンパスツアーを担当した。2021.7.14。
- 5) WEB オープンキャンパスにおいて，全体の企画・調整を行い，オープンキャンパス委員と協働して学科の動画作成に関与した。2021.8.7～8。
- 6) ミニオープンキャンパスにて，学部全体の運営を調整し，学科において高校生を対象としたオンライン相談会で相談対応をした。2022.3.30。

7 学会等での活動

- 1) Oba,M., Takehara,K., Shimizu,M., Sanada,H., Oe,M., Doi,F., Kobayashi,T., Nomura,M. (2021). Positive Rate of Tinea Pedis and Tinea Unguim in New Patients on Hemodialysis. The 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference, 354. Tokyo (Online).
- 2) 寺尾律，野村美香，小林珠実。(2022). 緩和ケア病棟の看護師ががん患者のせん妄に気づく手がかかり。第36回日本がん看護学会学術集会。横浜。

8 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ，成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習については科目責任者として，科目全体の運営と講義，演習，実習指導を担当した。今年度は，開講時期がオンライン講義となり，事前・事後課題を課し，自己学習の機会を設ける工夫を行った。また，実習に際しては，新型コロナウイルス感染予防のため，実習体験を補完する学内学習を組み合わせる企画・運営した。統合実習，卒業研究については，領域の責任者として全体の運営と実習・研究指導を担当した。

2) 大学院

高度実践看護師教育課程において，2026年度に予定される専門看護師教育課程更新に向けて，カリキュラム全体の内容や順序性について見直し，評価を行った。臨床応用力を高めるべく，開発した事例教材を洗練し，演習内容を刷新した。昨年度修了した4名の修了生のがん看護専門看護師資格認定試験の修了後支援を実施し，全員が合格することができた。

3) 実践教育センター

がん患者支援講座において、他職種を対象に「がんと診断された時からの緩和ケア」をテーマにオンラインで講義を担当した。認定看護管理者教育課程（ファースト）における「看護研究の基礎」「効果的なプレゼンテーション」、教員・教育担当者養成課程における、「研究計画書の作成」「プレゼン・抄録の作成法」、教員・教育担当者養成課程 看護コースの「看護研究計画演習」の講義・演習を担当した。

9 学内各種委員会活動

- 1) 入試委員, 2017.4.～2022.3. (2019.4.～委員長)
- 2) 内部質保証推進部会委員, 2021.6.～2022.3.
- 3) 学部教授会, 2021.4.～2022.3.
- 4) 研究科教授会, 2021.4.～2022.3.
- 5) 看護領域研究科委員会, 2021.4.～2022.3.
- 6) 学科教授会, 2021.4.～2022.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 小林珠実. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 科学研究費補助金 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 1,100 千円, 2017.4.1～2022.3.31.
- 2) 土井英子, 野村美香, 小林珠実, 大場美穂. 視覚化デバイスを用いた化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援. 科学研究費補助金 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 10 千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 3) 大場 美穂, 真田弘美, 野村美香, 大江真琴, 峰松健夫, 竹原君江, 小林珠実, 土井 英子. 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 科学研究費補助金 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 50 千円, 2021.4.1～2024.3.31.

間瀬 由記 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2021). 高齢者看護学領域におけるオンラインシステムを用いた統合実習の実践報告. 日本看護学教育学会誌, 31(2), 155 - 166.
- 2) 黒河内仙奈, 間瀬由記, 安藤里恵. (2022). コロナ禍においてオンラインシステムを導入した高齢者看護学実習の評価と課題ー学生による事後アンケートの分析からー. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 95-109.
- 3) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, ...水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.
- 4) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由記, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水真理子, ...村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 151-162.

3 その他の著作

- 1) 間瀬由記, 所澤いづみ, 中村あや子, 黒河内仙奈, 野村良彦, 千場純, ...佐々木純久. (2021). 在宅終末期がん患者へのナースセラピストによるアロママッサージの有用性の検討. 神奈川県立保健福祉大学研究発表会プログラム・抄録集, 5.
- 2) 加藤茜, 間瀬由記. (2021). AYA 世代で直面するライフイベントにおける小児がん経験者の語り. 小児がん看護, 16(2), 354.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本慢性看護学会編集委員会, 専任査読委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 神奈川県看護協会, 看護研究推進支援事業指導講師, 2021.6.～2022.2.
- 3) 日本看護技術学会, 第 20 回日本看護技術学会学術集会プログラム・編集委員長, 2021.8.24～2022.11.6.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立循環器呼吸器病センター, 看護職者研究指導, 2021.5.～2022.2.
- 2) 横須賀共済病院, 看護職者研究指導, 2021.6.～2022.3.
- 3) 神奈川県がん放射線療法認定看護師会, 相談役, 2021.7.12～2022.3.31.
- 4) 神奈川県立横須賀大津高等学校, 系統・分野別相談会ー看護系 講師, 2021.7.20.
- 5) オープンキャンパス, 看護学科 Web 個別相談, 2021.8.7.
- 6) 神奈川県健康医療局, 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者, 2021.8.6～2021.9.30.

6 講演, 放送

- 1) 東京情報大学, 非常勤講師, エンドオブライフケア論(選択科目 1 単位, 6 コマ), 2021.4.15～2021.4.30.
- 2) 神奈川県立保健福祉大学研究発表会, 在宅終末期がん患者へのナースセラピストによる

アロママッサージの有用性の検討, 2021.8.23.

- 3) 実践教育センター, 看護実習指導に携わっている人への研修, 私たちがコロナ世代とは呼ばせない - 学生にとって貴重な臨地での学びを大切にしよう -, 2021.11.13
- 4) 横須賀共済病院, せん妄の理解と予防 - 急性期病院だからこそできる看護ケア -, せん妄とその看護について解説し, その後, 動画を院内のスタッフの視聴用として 1 カ月間公開, 2022.1.7.

7 学会等での活動

- 1) 李剣, 黒河内仙奈, 間瀬由記, 金龍哲. (2021). 日本における高齢者看護人材育成の現状と課一学部段階のカリキュラムを中心に. 中日教育研究学会 (原中日教育研究協会). 2021.4.25.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 佐々木杏子, 渡邊恵, 長島俊輔, 安藤里恵, ...村上明美. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 第 41 回日本看護科学学会学術集会 交流集会. 2021.12.5. Web 開催.

8 学内教育活動

- 1) 学部(通年)
看護研究法(4 コマ), 終末期看護論, 高齢者看護学 I (4 コマ), 高齢者看護学 II (7 コマ), 高齢者看護学実習, 成人看護学(慢性期) I (1 コマ), 成人看護学(慢性期) II (4 コマ), 成人看護学(慢性期)実習(1 クール), 統合実習, 卒業研究, 保健医療福祉論 I (現場見学事前指導・代替授業のファシリテーター).
- 2) 大学院(通年)
看護学特別研究(最終年次), 保健福祉学特別研究(最終年次).
- 3) 実践教育センター
看護教育課程論(老年看護学), 2021.5.20.
看護実習指導者講習会(病院等), 実習指導方法論, 2021.8.24.
看護実習指導者講習会(病院等), 実習指導における教材化, 2021.9.6.
看護実習に携わっている人への研修, グループディスカッション・講演, 2021.11.13.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員長/看護学科学生委員長, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 看護学科教務委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 弓道サークルの顧問, 2021.4.1～2022.3.31.
- 4) 内部質保証推進部会員, 2021.6.22～2022.3.31.
- 5) LGBT 等の学生・教職員への支援体制検討ワーキングメンバー, 2021.10.15～2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 黒河内仙奈研究代表者, 間瀬由記, 島津尚子, 小河原格也, 末田千恵. 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4,160 千円, 2020.4.1～2023.3.31.

水戸 優子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 水戸優子. (2022). 新看護学 6 基礎看護[2]基礎看護技術 I 第 17 版(pp.1-3, 61-81, 161-178). 東京: 医学書院.
- 2) 水戸優子. (2022). 新看護学 7 基礎看護[3]基礎看護技術 II 第 17 版(pp.1-2, 24-49, 127-136). 東京: 医学書院.
- 3) 水戸優子. (2022). 系統看護学講座 専門 I 基礎看護学[4]臨床看護総論第 7 版(pp.2-50, 163-175, 286-312). 東京: 医学書院.

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由記, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水真理子, ...村上明美. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1). 151-162.
- 2) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, ...水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1). 163-173.

3 その他の著作

- 1) 水戸優子. (2022). 科目間に“のりしろ”をもたせた有機的な基礎看護学の展開—臨床判断モデルや模擬電子カルテの導入を例に: 看護教育のための情報サイト NurSHARE, (pp.1-5). 2022.1.5, NurSHARE: <https://www.nurshare.jp/article/detail/10096>
- 2) 長島俊輔, 水戸優子. (2022). AR を活用した看護技術セルフトレーニング用コンテンツ: 看護教育のための情報サイト NurSHARE, (pp.1-5). 2022.2.5, NurSHARE: <https://www.nurshare.jp/column/serialization/10121>
- 3) 水戸優子. (2022). 巻頭言 3 巻発刊に寄せて. 看護人間工学会誌, 3, 1.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会 理事, 研究活動推進委員長, 専任査読委員, 研究活動推進委員長として看護技術の研究活動の推進, 学術集会最優秀賞の選出, 研究助成の選考, オンライン研修会開催の企画・運営を行った. さらに日本看護技術学会に投稿された論文の査読を行った. 2021.4.～2022.3.
- 2) 日本看護技術学会 技術研究成果検討委員 (移動動作評価グループ), 看護系学会等社会保険連合委員, 日本看護技術学会において移動動作評価グループに所属し, 研究活動を行った. 2021.4.～2022.3.
- 3) 日本看護技術学会 学術集会長補佐として名古屋で行われた第 19 回学術集会の企画運営の支援を行った. 2021.4.～2021.9.
- 4) 日本看護学教育学会 評議員, 教育活動委員会委員, 専任査読者, 年 3 回の会議および頻繁のメール会議に出席し看護教育の向上に向けた活動を行い, 特に第 8 回看護ハナマル先生模擬授業, ICT オンライン研修会, 臨地実習指導者オンライン研修会の企画, 運営を行った. 2021.4.～2022.3.

- 5) バイオメカニズム学会, 評議員, 2021.4.～2022.3.
- 6) 厚生労働省 医道審議会保健師助産師看護師分科会委員, 2021.8.～2022.3.
- 7) 日本看護科学学会 代議員, 広報委員, 社会貢献委員として英語版ホームページの構成の検討, 学術集会時の写真撮影とホームページアップ, 市民フォーラムの企画を行った. 2021.4.～2022.3.

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症にかかる実習制限を受けて看護学科主催新人看護職員卒業後フォローアップ研修会を企画運営し 11 日間行った. 2021.5.1～8.20.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部自宅療養支援者として 11 日間活動を行った. 2021.7.22～9.8.
- 3) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者として 8 日間活動を行った. 2022.1.16～2.15.
- 4) 横須賀共済病院の 3 部門の看護職者研究グループの研究指導を行った. 2021. 7. ～2022. 3.
- 5) 東名厚木病院の 12 部門の看護職者研究グループの研究指導を行った. 2021. 4. ～2021. 3.

6 講演, 放送

- 1) 高校生入試説明会にて講師として模擬授業を行った. 2021.7.10.
- 2) 山梨県立大学大学院博士後期課程「臨床開発学看護学特論」非常勤講師. 2021.7.16.
- 3) 医学書院主催のオンラインセミナーにて、「看護過程と臨床判断モデルを併せて伝えるために」の講師を行った. 2021.8.28.
- 4) 神奈川県立病院機構主催の人材育成 OJT 研修会の講師を行った. 2021.6.29, 10.28.
- 5) 神奈川県看護協会令和 3 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル質管理Ⅱ, 看護サービスの質保証(文献の読み方), 講師, 2021.10.27.
- 6) 日本看護学教育学会教育活動委員会主催臨地実習指導者研修会オンライン開催の講師. 2022.3.6.
- 7) 日本看護技術学会第 6 回全国キャラバン研修会ジェネラルナースの技術力を高めよう! -エビデンスに基づく移動動作の技-オンライン研修会講師, 2022.3.13.
- 8) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of Nursing Educational Material Using Augmented Reality Technologies . International Symposium on Collaborative Research in Medical Care and Ergonomics, JES System Conference 2022. 2022.3.19.

7 学会等での活動

- 1) 日本看護学教育学会第 31 回学術集会, 理事会企画看護ハナマル先生模擬授業の企画者として, 模擬授業動画の編集を行い公開した.
- 2) 慶貴子, 水戸優子, 加藤木真史. (2021). 急性期病院における排尿自立ケアに関する看護師の取り組みの実態に関する調査. 日本看護技術学会第 19 回学術集会講演抄録集, 52.
- 3) 本庄恵子, 大久保暢子, 水戸優子, 本館教子, 野月千晴. (2021). 優れた看護技術の技を

必要とする人に届けるために」診療報酬につなぐ技術成果. 日本看護技術学会第 19 回学術集会講演抄録集, 79.

- 4) 西田直子, 水戸優子, 若村智子, 首藤英里香, 平田美和, 富田川智志, 國澤尚子. (2021). コロナ禍における基礎看護学領域での移動技術教育の工夫. 日本看護技術学会第 19 回学術集会講演抄録集, 81.
- 5) 水戸優子, 間瀬由記, 黒河内仙奈, 白水眞理子, 安藤里恵, 川名るり, …村上明美. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 第 41 回日本看護科学学会学術集会. Web 開催.
- 6) 鮫島輝美, 合田友美, 菊原美緒, 水戸優子, 鈴木智恵子. (2021). 看護技術教育における VR を使った教材づくり-実際に体験して教材を作ってみよう-. 第 41 回日本看護科学学会学術集会. Web 開催.
- 7) 鈴木恵, 水戸優子, 金壽子. (2021). 最期まで口から食べたい意思を持つ医療・介護関連肺炎リスク患者を在宅で看取った家族の心情とその関わり. 第 41 回日本看護科学学会学術集会. Web 開催.
- 8) 日本看護学教育学会教育活動委員会主催による ICT 研修会を教育活動委員として企画運営した. 特に研修当日は Zoom 操作を行い, その後オンデマンド配信用の動画を編集し作成した.
- 9) 日本看護学教育学会教育活動委員会主催による臨地実習指導者研修会を教育活動委員として企画運営した. 特に研修当日は Zoom 操作リーダーとしてオンライン研修会の運営を行った.
- 10) 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 水戸優子. (2022). 看護基礎教育における模擬電子カルテ活用の実践報告～技術演習・看護過程・学内実習での学習効果と課題～. 看護人間工学会誌, 3, 92.
- 11) 水戸優子, 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 田仲浩平. (2022). 拡張現実 (AR) を用いた看護技術自己学習教材の試作. 看護人間工学会誌, 3, 93.

8 学内教育活動

1) 学部

看護学原論, ヘルスアセスメント論, 看護技術論 I, 看護技術論 II, 看護技術論 III (看護過程), 看護倫理, 看護応用ゼミナール, 基礎看護学実習 I, 基礎看護学実習 II, 基礎看護学実習 III, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院 (博士前期・後期課程)

博士前期課程の基礎看護学特論, 基礎看護学演習, フィジカルアセスメント, 病態生理学, 看護倫理, 看護学特別研究の科目を担当し, 指導教員として 1 名の大学院生を指導した. 博士後期課程の科目である包括支援看護学特論, 包括支援看護学演習を担当した. 博士後期課程の院生 1 名の主査を担当した.

3) 実践教育センター

教員・教育担当者養成課程の看護教育課程論(基礎看護学), 看護論演習, 実習指導者講習会の科目看護論(看護理論, 看護過程)を担当した.

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター地域貢献部門委員, 2021.4.～2022.3.
 - 2) ヒューマンサービス委員 副委員長, 2021.4.～2022.3.
 - 3) 大学院カリキュラム検討委員, 2021.4.～2022.3.
- 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託
- 1) 水戸優子研究代表者. 腰痛予防対策指針をふまえた看護基礎教育における移動技術教育プログラムの普及と実装. 科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金 基盤研究 C, 1100 千円, 2021.4.～2022.3.
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 水戸優子研究代表者. 新人看護師のための看護技術セルフトレーニング用 AR(拡張現実)コンテンツの教育者・実践者による共同開発と評価. 地域貢献研究センター助成, 278 千円, 2021.4.～2022.3.

宮芝 智子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 相場百合, 白水眞理子, 宮芝智子. (2022). 臨地実習において看護学生の自己評価に対して個別に支援を要するときの看護教員の関わり. 神奈川県立保健福祉大学大学誌, 19, 61-71.
- 2) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由記, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水眞理子, 川名るり, 谷口千絵, 榊恵子, 村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学大学誌, 19(1), 151-162.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護教育学会 専任査読者, 2007.4.1.～
- 2) 千葉看護学会 専任査読者, 2016.4.～
- 3) 日本看護学教育学会 評議委員, 2019.1.～
- 4) 日本看護教育学会第 30 回学術集会 事務局長, 2020.11.～2021.11.
- 5) 日本看護学教育評価機構 評価員, 2021.3.～
- 6) 日本看護学教育学会 専任査読者, 2021.4.1.～
- 7) 日本看護教育学会第 31 回学術集会 企画委員, 2021.12.～

5 社会貢献

- 1) 横須賀共済病院における院内看護研究の指導担当. 2021.4.～2022.3.
- 2) 看護教育学研究 30(1)の論文査読. 2021.4.～2022.3.
- 3) 横浜市立市民病院主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2021.5.
- 4) 鳥取看護大学大学院修士課程の「研究方法論：研究倫理」の講師担当. 2021.7.
- 5) 静岡県看護協会主催の専任教員養成講習会の講師担当. 2021.7.
- 6) 日本看護教育学会第 30 回学術集会において総合司会を担当. 2021.8.
- 7) 横須賀市立戸塚高等学校における模擬授業を担当. 2021.10.
- 8) 東海大学大学院修士課程の「看護教育論」の講師担当. 2021.9.～2022.1.
- 9) 県立横浜栄高等学校における模擬授業を担当. 2021.11.
- 10) 看護医療技術系冬期合同入試ガイダンス. 2021.12.
- 11) 神奈川県看護協会主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2022.2.
- 12) 神奈川県新型コロナウイルス疫学調査・健康観察. 2022.2.

7 学会等での活動

- 1) 天下井深雪, 宮芝智子, 渡邊千登世. (2021). 看護専門学校に所属する看護教員のレジリエンスを構成する要素—教育経験 5 年未満に焦点を当てて—. 日本看護科学学会第 41 回学術集会 (オンライン学会).

8 学内教育活動

1) 学部

エビデンスベーストナーシング (EBN), 問題に基づく学習法 (PBL), 看護教育学, 臨床看護応用演習, 基礎看護学実習 I, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程: 看護教育学特論, 看護理論, 看護教育学演習, 看護学特別研究.

博士後期課程: 包括支援看護特論.

9 学内各種委員会活動

1) 看護学科教務委員会 委員長, 2018.4.～2022.3.

2) 全学教務委員会 委員長, 2021.4.～2022.3.

3) 内部質保証推進部会, 2021.4.～2022.3.

4) カリキュラム委員会, 2021.4.～2022.3.

5) LGBT など性的少数者への理解増進を図る取り組み WG, 2021.10.～2022.3.

6) 看護領域研究科委員会, 2021.4.～2022.3.3.

7) 学科教授会, 2021.4.～2022.3.

8) Web オープンキャンパスの集団相談を担当, 2021.8.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 宮芝智子研究代表者, 舟島なをみ研究分担者. 看護学教育における授業改善システム【講義・演習版】の開発. 平成 30～令和 4 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 600 千円, 2021.4.～2022.3.

加藤木 真史 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 加藤木真史. (2022). 第2章 診療に伴う援助技術 J. 創傷の処置・ケア. 水戸優子(著者代表), 新看護学 基礎看護[3] 基礎看護技術Ⅱ 第17版(pp.214-220). 東京:医学書院.
- 2) 加藤木真史. (2022). 第2章 健康状態の経過に基づく看護 C 急性期における看護, D 回復期における看護. 香春知永(著者代表), 系統看護学講座 基礎看護学[4] 臨床看護総論 第7版(pp.65-76, 77-88). 東京:医学書院.

2 学術論文

- 1) 菱沼典子, 加藤木真史, 野月千春, 酒井礼子, 丸山朱美, 平澤ちよみ, ... 塚越みどり. (2021). 「排便パターン分類フローチャート」の臨床での有用性. 日本看護技術学会誌, 20, 68-78.
- 2) 水戸優子, 加藤木真史, 間瀬由記, 渡邊千登世, 宮芝智子, 白水真理子, ... 村上明美. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの構築. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 151-162.
- 3) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, ... 水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

3 その他の著作

- 1) 加藤木真史. (2021). 2. 看護実践の成果をかたちにしよう!. 日本看護技術学会技術研究成果検討委員会気持ちよいケア班, 本来の看護! 見直してみませんか? 「気持ちよい」ケア Ver.1(pp.13-14). 東京:日本看護技術学会.
https://jsnas.jp/system/data/20211008103057_y3w1u.pdf

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 聖路加看護学会, 学会誌編集委員, 2018.6.～
- 2) 日本看護技術学会, 査読委員, 2018.10.～
- 3) 日本看護技術学会, 評議員, 2020.6.～
- 4) 日本看護技術学会, 編集委員, 技術研究成果検討委員, 2020.7.～
- 5) 日本看護技術学会第20回学術集会, 事務局長, 2021.9.～
- 6) 日本看護科学学会, 和文誌専任査読委員, 2021.10.～
- 7) 日本看護科学学会, 「看護ケアのための高齢者の便秘時の大腸便貯留アセスメントに関する診療ガイドライン」SR チーム, 2021.12.～

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学, Web オープンキャンパス個別相談, 2021.8.7.
- 2) 神奈川県立保健福祉大学, 新人フォローアップ研修講師「術後の離床に“生活”の視点を!」, 2021.8.21.
- 3) 東邦大学医療センター大橋病院, 院内教育研修講師「看護師が知るべき『からだのしく

み』, 2021.11.1～2021.12.20.

- 4) 横須賀共済病院, 実習指導者研修講師「コロナ禍における教育現場の現状と臨床に求めること」, 2022.3.3.
- 5) 神奈川県立保健福祉大学, ミニオープンキャンパス個別相談, 2022.3.28.

6 講演・放送

- 1) 日本看護技術学会, 第5回全国キャラバン研修会「エビデンスに基づく排泄援助の技」司会, 2022.2.5.

7 学会等での活動

- 1) 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 水戸優子. (2021). 看護基礎教育における模擬電子カルテ活用の実践報告～技術演習・看護過程・学内実習での学習効果と課題～. 第3回看護人間工学会学術集会プログラム・抄録集, 22.
- 2) 水戸優子, 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 田中浩平. (2021). 拡張現実 (AR) を用いた看護技術自己学習教材の試作. 第3回看護人間工学会学術集会プログラム・抄録集, 23.
- 3) 鈴木美幸, 宮永喜美子, 丸山朱美, 野月千春, 加藤木真史, 矢野理香. (2021). 入院患者に排便排尿記録用紙を導入したことによる看護師の意識の変化と使用評価. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 51.
- 4) 慶貴子, 水戸優子, 加藤木真史. (2021). 急性期病院における排尿自立ケアに関する看護師の取り組みの実態に関する調査. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 52.
- 5) 宮永喜美子, 鈴木美幸, 丸山朱美, 野月千春, 加藤京里, 加藤木真史. (2021). 入院患者の排便パターンと看護師のアセスメントの実態—排便排尿記録用紙の導入とフローチャートによる分類—. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 53.
- 6) 大橋久美子, 加藤木真史, 原田朋代, 大田容子, 有田清子, 北條妙子. (2021). 看護学導入期の学生がフィジカルアセスメント技術の学習で感じる困難. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 58.
- 7) 西田直子, 河合桃代, 加藤木真史, 栗田愛, 大久保暢子. (2021). 交流セッション「キャラバン隊って何なの??—技術研究成果検討委員会の班活動の紹介—」. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 76.
- 8) 前田ひとみ, 岡田忍, 岡田淳子, 加藤木真史, 佐伯由香, 塚越みどり, . . . 若村智子. (2021). 交流セッション「臨床における看護研究の種に花を咲かせよう!～臨床看護師の気づきを論文にするために～」. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 78.
- 9) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. Japan ergonomics society system conference 2022.

8 学内教育活動

1) 学部

看護学原論, 保健医療福祉論Ⅰ, ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 看護倫理, 臨

床看護応用演習，統合実習，卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程：基礎看護学特論，基礎看護学演習.

博士後期課程：包括支援看護特論.

3) 実践教育センター

看護教育方法演習（アクティブラーニングの実際 シミュレーション）.

9 学内各種委員会活動

1) 学科学生委員，2020.4.～

2) 地域貢献研究センター運営会議研究支援部門員，2020.4.～

3) 1年次クラス担任，2021.4.～

4) チューター，2021.4.～

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 加藤木真史. 内科的治療を受ける入院患者への生活行動に基づく新たな離床看護プログラム開発と評価. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 若手研究, 650 千円, 2018.4.1～2022.3.31.

2) 縄秀志研究代表者, 本城由美(佐居由美), 樋勝彩子, 鈴木彩加, 加藤木真史, 亀田典宏. 行動変容をもたらすパートナーシップに基づく市民主体型便秘改善プログラムの開発. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1,430 千円, 2020.4.1～2023.3.31.

11 学内研究助成金の受託

1) 水戸優子研究代表者, 加藤木真史分担研究者. 新人看護師のための看護技術セルフトレーニング用 AR (拡張現実) コンテンツの教育者-実践者による共同開発と評価. 地域貢献研究センター研究助成, 278 千円, 2021.4.～2022.3.

小林 珠実 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 小林珠実. (2022). 第 8 章終末期医療と尊厳死. 霜田求編, テキストブック生命倫理 [第 2 版] (pp.85-96). 京都: 法律文化社.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本緩和医療学会教育・研修委員会 ELNEC-J コアカリキュラム指導者, ELNEC-J コアカリキュラム講師 WG, 内容 (エンドオブライフケアや緩和ケアの教育を行う立場の看護師を対象に, 質の高いケアを提供できるように知識・技術を習得するための効果的な教育技法の教授および研修セミナーを担当した). 2020.8.～2022.7.

5 社会貢献

- 1) 川崎市立川崎病院における事例研究指導, 内容 (2 年目の看護師を対象に, 自身で設定した研究テーマに基づき研究計画書を作成させ, オンラインによる事例研究を指導した. 成果発表となる事例研究発表会の日にはオンラインで参加し講評を行なった). 2021.6.～2022.1.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者として, 2021 年 8 月～9 月の計 7 日間および 2022 年 1 月～2 月の計 8 日間, 平塚保健福祉事務所へ出向き, 新型コロナウイルスに関する保健師業務の協力を貢献した. 内容 (積極的疫学調査や架電による自宅療養者の健康観察を行なった.)
- 3) 日本緩和医療学会主催 第 24 回 ELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラム, 内容 (エンドオブライフケアや緩和ケアの教育を行う立場の看護師を対象に, 知識・技術を習得するための効果的な教育技法・教案作成の授業およびモジュール演習でのオンラインによるファシリテーターを務めた). 2021.9.25.オンライン開催.

7 学会等での活動

- 1) Oba,M., Takehara,K., Shimizu,M., Sanada,H., Oe,M., Doi,F., Kobayashi,T., Nomura,M. (2021). Positive Rate of Tinea Pedis and Tinea Unguium in New Patients on Hemodialysis. The 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference, 354. Tokyo (Online).
- 2) 寺尾 律, 野村美香, 小林珠実. 緩和ケア病棟の看護師ががん患者のせん妄に気づく手があり. 第 36 回日本がん看護学会学術集会口演発表. 横浜. 2022.2.20.

8 学内教育活動

1) 学部

成人看護学 (急性期) I, 成人看護学 (急性期) II, 成人看護学 (急性期) 実習, 統合実習, 臨床看護応用演習, 卒業研究の科目を担当している.

2) 大学院

がん看護学特論 I, がん看護学特論 III, がん看護学特論 IV, がん看護演習 I, がん看護学演習 III, がん看護学実習 I, がん看護学実習 II, がん看護学実習 III, 看護課題研

究の科目を担当している。本年度は該当院生がいないため開講はしなかった。次年度に1名の入学生を予定していることから、授業内容や担当講師の見直しを行なった。臨床薬理学の科目責任者として、令和4年度開講に向けて非常勤講師、ゲストスピーカーの調整を行なった。

3) 実践教育センター

- ・2021年度感染管理認定看護師教育課程における文献検索・文献購読。内容（感染管理認定看護師教育課程の看護師約40名を対象に、文献検索および文献購読に関する講義を実施した）。2021.5.14.
- ・2021年度がん患者支援講座 プログラム<講座3>チームで患者・家族を支えるがんサバイバーとのパートナーシップ～対話をとおした実現に向けて～。内容（看護師、医療従事者約40名を対象に、オンラインを用いてがんサバイバーとのかかわりに重要なコミュニケーション技法に関する講義およびブレイクアウトルームを用いて事例演習を実施した）。2021.10.2.

9 学内各種委員会活動

1) 3年生クラス担任, 2021.4.～2022.3.

クラス担任としてGPAの低い学生を対象に履修計画の指導および進路相談を行なった。新型コロナウイルス感染症の影響で、2年次の基礎実習が中止となり学内実習での経験しなかったため、臨地実習へ出る直前に個別に聞き取りを行なうなどして実習直前のフォローを行なった。

2) 研究科運営委員会, 2021.4.～2022.3.

運営委員として看護領域研究科委員会での運営会議報告および調整、中間発表会開催ほか、自己評価専門部会委員を兼任した。

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香(研究代表者), 大場美穂(研究分担者), 土井英子(研究分担者), 小林珠実(分担研究者)。子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発。平成29～32年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 50千円, 2017.4.1～2022.3.31.
- 2) 土井英子(研究代表者), 野村美香(研究分担者), 小林珠実(研究分担者), 大場美穂(研究分担者)。視覚化デバイスを用いた化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援。学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 50千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 3) 大場美穂(研究代表者), 土井英子(研究代表者), 野村美香(研究分担者), 小林珠実(研究分担者)。透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発。学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 50千円, 2021.4.1～2022.3.31.

高橋 佐和子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 高橋佐和子. (2021). 第 22 章養護活動の評価. 津島ひろ江(編), 養護教諭養成講座学校における養護活動の展開改訂 7 版(pp.313-318). 岡山：ふくろう出版.
- 2) 高橋佐和子. (2022). 第 7 章学校保健における健康危機管理. 荒木田美香子(編), 公衆衛生看護学テキスト第 4 巻公衆衛生看護活動Ⅱ 2021 年版学校保健・産業保健 (pp.110-121). 東京：医歯薬出版.

3 その他の著作

- 1) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 10 回) おもしろい健康教育のレシピ 対象者の心を満足させるおいしい指導案はいかが?. 保健師ジャーナル, 77(4), 324-327.
- 2) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 11 回) オンライン健康教育に挑戦しよう 新人が活躍できるチャンス到来?. 保健師ジャーナル, 77(5), 420-425.
- 3) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 12 回) アイスブレイクパーティ! 会場の緊張をほぐす 10 のワザ. 保健師ジャーナル, 77(6), 510-514.
- 4) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 13 回) 健康教育の成功が 7 割決まる!. 保健師ジャーナル, 77(7), 594-597.
- 5) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 14 回) こつこつ「話トレ」で達人に近づこう. 保健師ジャーナル, 77(8), 690-694.
- 6) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 15 回) 参加者の意欲をオンにする!. 保健師ジャーナル, 77(9), 756-759.
- 7) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 16 回) 知っているとかっこいい話題のワード. 保健師ジャーナル, 77(10), 830-834.
- 8) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 17 回) 意見交換タイムに火をつけろ! 参加者がアイデアを出しやすくするテクニック. 保健師ジャーナル, 77(11), 920-924.
- 9) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも★けん!」新任期でもできる!おもしろ健康教育の作り方(第 18 回) アイデアのスイッチ 創造性を高める技術を学ぼう. 保健師ジャーナル, 77(12), 1006-1010.
- 10) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも健」の世界へようこそ「理論編 vol.1」. 健, 50(5), 41-55.

- 11) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも健」の世界へようこそ「理論編 vol.2」. 健, 50(6), 41-49.
- 12) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2021). 「おも健」の世界へようこそ「実践編 vol.3」. 健, 50(7), 14-25.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県学校保健事業検討委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 日本公衆衛生看護学会査読委員, 2021.4.1～2022.3.31.

5 社会貢献

- 1) 模擬授業, 伊志田高等学校, 2021.6.
- 2) 性教育講演会, 麻布附属高等学校, 2021.7.
- 3) 性教育講師, 福島県立好間高等学校, 2021.7.
- 4) オープンキャンパス, 就職支援および養護教諭課程の説明・養護教諭志望者への相談対応, 2021.8.
- 5) 性教育講師, 福島県立いわき光洋高等学校, 2021.9.
- 6) 学校保健委員会講師, 厚木市立林中学校, 2021.11.
- 7) 横須賀総合高等学校性教育講師, オンライン, 2022.2.
- 8) 性教育講師, 横須賀市立野比中学校, 2022.3.
- 9) 性教育講師, 島田第一・第2中学校, 2022.3.
- 10) 模擬授業, 麻生高等学校, 2022.3.

6 講演・放送

- 1) 静岡県立大学非常勤講師, 2021.5.
- 2) 静岡県中堅養護教諭研修, 静岡県教育会館, 2021.6.
- 3) 静岡県東部地区研究, オンライン, 2021.6
- 4) 浜松チャイルドライン研修会, クリエート浜松, 2021.7.
- 5) 浜松市こども家庭部次世代育成課主催事業, 保育園等における家庭教育講師, 2021.7.～2022.2.
- 6) 養護教諭研修会講師, 市川市全日響ホール, 2021.7.
- 7) 養護教諭免許更新講習, 神奈川県立保健福祉大学, 2021.7.
- 8) 浜松市男女共同参画事業リプロダクティブヘルス/ライツ講座講師, 2021.8.7.
- 9) 伊勢原市養護教諭研修会講師, 伊勢原中学校, 2021.8.
- 10) 田原市養護教諭研修会講師, 田原福祉センター, 2021.8.
- 11) 千葉市養護教諭研修会, オンライン, 2021.8.
- 12) 小田原市養護教諭研修会講師, マロニエ, 2021.11.
- 13) 青森県中堅養護教諭等資質向上研修講師, 2021.11.
- 14) 東洋大学非常勤講師, 東洋大学赤羽キャンパス, 2021.11.
- 15) 小名浜市養護教諭研修会講師, オンライン, 2021.12.
- 16) 町田市養護教諭研修会講師, 町田市役所, 2021.12.

- 17) 湘南鎌倉大学非常勤講師，オンライン，2021.12.
- 18) 順天堂大学非常勤講師，順天堂大学三島キャンパス，2021.12
- 19) 神奈川県特別支援学校養護教諭研修会講師，オンライン，2022.1.
- 20) 麻布大学附属高等学校性教育講師，オンライン，2022.2.

7 学会等での活動

- 1) 高橋佐和子，伊藤純子．(2021)．未就学児の保護者を対象としたヘルスコミュニケーション媒体の開発．日本健康教育学会第29回学術集会講演集，93.
- 2) 高橋佐和子，中村富美子，加藤恵美，内山有子，齋藤朱美，荒木田美香子．(2021)．新型コロナウイルス感染症に関する養護教諭のオンライン座談会の成果と課題．日本学校保健学会第67回学術大会講演集．
- 3) 荒木田美香子，高橋佐和子，中村富美子，加藤恵美，内山有子，齋藤朱美．(2021)．新型コロナウイルスに関する養護教諭の活動・困りごとの記述の分析．日本学校保健学会第67回学術大会講演集．
- 4) Takahashi,S. (2022)．Development of a health education program targeting parents with low motivation for learning. 6th International Conference of Global Network of Public Health Nursing.
- 5) Uchiyama,Y., Takahashi,S., Nakamura,F., Arakida,M. (2022)．Biaxiality Health Education Skill Ladder Development for School Health Nurses in Japan. 6th International Conference of Global Network of Public Health Nursing.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 荒木田美香子代表，高橋佐和子研究分担．バーチャルリアリティ技術を活用した次世代看護学シミュレーション教材の開発．科学研究費補助金 基盤研究(B)，16,640 千円，2017～2021.
- 2) 伊藤純子代表，高橋佐和子研究分担．超高齢化ニュータウンにおける主体的な予防活動の動機づけ支援看護介入プログラム構築．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,420 千円，2018～2021.

田辺 けい子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 波平恵美子 (語り手), 田辺けい子 (聞き手). (2021). 「コロナ」と「看護」と「触れること」 (Nursing Today ブックレット). 東京: 日本看護協会出版会 (ISBN-13 978-4818023406)

2 学術論文

- 1) 水尾智佐子, 田辺けい子. (2021). 日本における無痛分娩の助産ケアの概念分析. 母性衛生, 62(2), 408-418.

3 その他の著作

- 1) 田辺けい子. (2021). 「#1 麻酔下の分娩: 助産診断の面白さ»: 助産師の腕が試されるとき/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術. ペリネイタルケア, 40(10), 76-79.
- 2) 田辺けい子, 野口翔平. (2021). 「#2 分娩の経過と親交の予測»: 助産師の腕が試されるとき/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術. ペリネイタルケア, 40(11), 76-79.
- 3) 田辺けい子・野口翔平. (2021). 「#3 分娩の導入を見極めるための助産 (前編)»: 助産師の腕が試されるとき/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術. ペリネイタルケア, 41(1), 84-89.
- 4) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 「#4 分娩の導入を見極めるための助産 (後編)»: 助産師の腕が試されるとき/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術. ペリネイタルケア, 41(2), 90-95.
- 5) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 「#5 分娩に麻酔が加わることと助産»: 助産師の腕が試されるとき/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術. ペリネイタルケア, 41(4), 70-77.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本産科麻酔学会 社員, 2021.12.～現在.
- 2) 日本産科麻酔学会 編集委員, 2021.12.～現在.
- 3) 日本産科麻酔学会 学術委員, 2021.12.～現在.
- 4) 日本産科麻酔学会 広報委員, 2021.12.～現在.
- 5) 日本母性衛生学会 幹事, 2013.8.～現在.
- 6) 日本母性衛生学会 専任査読委員, 2013.8.～現在.
- 7) 日本助産学会 専任査読委員, 2019.4.～現在.
- 8) 日本母性看護学会 専任査読委員, 2010.4.～現在.
- 9) メディカ出版「ペリネイタルケア」誌 編集協力委員, 2017.4.～現在.

5 社会貢献

- 1) 北里看護学会誌 論文査読 1編, 2021.11.～2022.3.

- ※ 全学オープンキャンパス：8月7日（土）開催
 - 「オンデマンド動画配信」（動画撮影込み）
 - 「オンラインライブ配信」（進路・国家試験関連）
 - 「オンライン個別相談（12ブース×7回）」
 - 「オンライン集団相談（6ブース×6回）」
- ※ 看護学科ミニオープンキャンパス：3月28日（月）開催予定
 - 「模擬授業」「キャンパスツアー」「個別相談」を企画している。
 - 当日は全体総括を行う予定。
- 3) 看護学科3年クラス担任，2021.4.～2022.3.
 - 国家試験対策：低学年模試の企画，運営，実行とともに，次年度計画を立案中。
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
 - 1) 田辺けい子（研究代表者）．無痛分娩に求められる助産ケアの探究：安全性の担保と安心感の提供を目指して．文部科学省学術研究助成基金 基盤研究(C)，3,380千円，2018.4.1～2022.3.31.
- 14 その他
 - 1) マスコミ取材
 - ※ President Online 「日本における無痛分娩の現状と課題：とくに助産師の役割について」．2021.6.
 - ※ 日本経済新聞大阪支社 社会部 「日本における無痛分娩の現状と課題について」．2021.8.

中山 直子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) Sakagami,Y.,Nakayama, N., Konishi,K.(2021). Reliability and validity of home-visit nursing quality indicators for children with medical complexity in Japan. Journal of Pediatric Nursing, Published:December 21.
- 2) Aso,S., Hayashi,N., Sekimoto,G., Nakayama,N., Tamura, K., Yamamoto,C., et.al.(2022) . Association between temporary discharge from the inpatient palliative care unit and achievement of good death in end-of-life cancer patients: A nationwide survey of bereaved family members in Japan. Journal of Nursing Science, online February 17.

3 その他の著作

- 1) 中山直子. (2021). 医療情報科学研究所（編），クエスチョン・バンク 第110回看護師国家試験問題解説 2022 第22版. 東京：メディックメディア.
- 2) 中山直子. (2022). 岡庭 豊（編），看護師・看護学生のためのレビューブック 2023 第24版(pp.19-23). 東京：メディックメディア.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本健康教育学会代議員，2018.6.～
- 2) 多摩ニュータウン学会 評議員，2012.6.～
- 3) 八王子市立南大沢中学校 学校運営協議会委員，2012.4.～

5 社会貢献

- 1) 公益社団法人神奈川県医師会 在宅医療トレーニングセンター. 【実技研修】在宅医療における点滴管理とケア，CV ポートの管理と知識，吸引の知識と技術. 2021.5.15, 6.19, 7.17, 10.16, 11.20.
- 2) NPO 法人ハンディキャブゆづり葉 セルフケア支援，2021.6.～
- 3) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所応援，2021.8.～9, 2022.1.～3.
- 4) 新型コロナウイルス感染症横須賀市保健所応援，2022.1.～3.
- 5) 神奈川県下保健師養成校 COVID-19 対応策検討会，2021.7.～

7 学会等での活動

- 1) 阪上由美，小平由美子，白井文恵，中山直子，小西かおる. (2021). 医療的ケア児と家族を支援する訪問看護のサービス質評価指標の開発と信頼性・妥当性の検討. 第68回日本小児保健協会学術集会講演集，日本小児保健協会，166.
- 2) 中山直子，久保美紀，星 且二. (2021). 老いへの備えと健康関連要因との構造分析. 第29回日本健康教育学会学術大会講演集 Vol29.Suppl, 日本健康教育学会誌，98.
- 3) 農澤沙央里，横溝由佳，宮崎晃子，中山直子. (2021). 新型コロナウイルス感染症における地域療養支援班自宅療養グループ県保健師の体制づくりについて. 第67回神奈川県公衆衛生学会，神奈川県公衆衛生学会誌，67, 39-40.
- 4) 佐藤理佳，中山直子，林 直子. (2022). がん薬物療法を受ける進行がん患者のケアに携

わる看護師のがん悪液質に関するアセスメントの現状と課題. 第36回日本がん看護学会
学術集会. オンライン抄録集, 日本がん看護学会.

8 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習, 公衆衛生看護学実習, 公衆衛生看護活動論, 在宅看護学
実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

1) 学科教務委員, 2021.9.～

2) 学科教務委員会カリキュラム評価ワーキング, 2021.9.～

3) 衛生委員会, 2021.8.～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 林 直子研究代表者, 小林京子, 鈴木久美, 森 明子, 中山直子. AYA世代にある小児がん
サバイバーの移行期ケアを支える看護者育成プログラムの開発. 日本学術振興会 科学研
究費補助金 基盤研究 (B), 20 千円, 2017.4.1～2022.3.31.

2) 高橋奈津子研究代表者, 佐藤幹代, 中山直子, 米田昭子. 看護基礎教育における糖尿病の
【語り】をいかしたセルフマネジメント支援教材の開発. 日本学術振興会 学術研究助成
基金助成金 基盤研究 (C), 8 千円, 2019.4.1～2022.3.31.

14 その他

1) 保健医療データ活用のための SPSS&Amos 実践研究会 代表

2) 神奈川県保健師の仕事説明会 (県庁健康増進課・幹事校として担当)

3) 神奈川県保健師合同就職説明会 (県庁健康増進課・幹事校として担当)

松坂 由香里 (大学院保健福祉学研究科兼務)

3 その他の著作

- 1) 井上玲子, 櫻井大輔, 鈴木和子, 安武綾, 松坂由香里, 高見紀子, 三枝真理, 小泉織絵, 園川雄二, 伊内さおり. (2021). 家族支援専門看護師が行う家族看護実践の概念化に関する研究. 公益財団法人木村看護教育振興財団 看護研究集, 28, 1-13.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本家族看護学会専任査読委員, 2021.4.1～
- 2) 神奈川県看護協会保健師職能委員 (1回/月 委員会活動), 2019.7.～

5 社会貢献

- 1) 神奈川県看護協会の保健師職能委員として, 講演会・研修会(年3回)の企画・準備および運営を行った. 2019.7.～
- 2) 日本家族看護学会評議員のための活動助成事業「家族支援専門看護師資格取得者に向けた関東圏フォローアップ研修事業」を年4回行った(分担者). 2021.4.～2022.3.
- 3) Web オープンキャンパスにて個別相談を担当した. 2021.8.7.
- 4) 看護学科ミニオープンキャンパスにて個別相談を担当した. 2022.3.28.

7 学会等での活動

- 1) 松坂由香里. (2022). 母子保健業務に携わる保健師の地区活動の現状—家族支援の視点から—. 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 143.

8 学内教育活動

- 1) 学部 (担当科目)
地域看護学Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護活動論, 公衆衛生看護活動演習Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護学実習, 地域看護学実習, 在宅看護学実習, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 大学院 (担当科目)
精神保健看護学特論.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科学生委員会, 2年次クラス担任(リーダー), 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 看護学科オープンキャンパス委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 看護学科カリキュラム委員, 2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 松坂由香里(研究代表者). 行政保健師の家族支援実践力を高める教育プログラムの開発. 2020年度～2023年度 学術研究助成基金助成金 基盤研究C, 3640千円, 2020.4.1.～

吉田 安子(大学院保健福祉学研究科兼務)

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本母性看護学会誌専任査読委員，2017.6.～
- 2) 高知女子大学看護学会誌査読委員，2018.3.～

5 社会貢献

- 1) 川崎市立川崎病院，2021 年度事例研究段階指導及び発表会講評，講師，2021.7.～2022.2.
- 2) 横須賀市立大津中学校，1 年生・2 年生「2022 年度性教育講演会」講師，2021.7.2.
- 3) 横須賀市保健所，新型コロナウイルス感染症に係る業務，2022.2.

7 学会等での活動

- 1) 大久保美保，吉田安子．(2021)．セクシュアルマイノリティ女性（LBT）の「子宮頸がん検診」に関連した海外文献検討．第 49 回日本女性心身医学会学術集会プログラム・抄録集，26(1)，86.
- 2) 吉田安子，大久保美保．(2021)．インターネット上に公開されている LGBTs 看護・健康関連ツールキット分析．第 62 回日本母性衛生学会学術集会抄録集，母性衛生学会，62(3)，241.

8 学内教育活動

- 1) 学部
リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ，リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ，
リプロダクティブ・ヘルスケア実習，
助産診断技術学Ⅲ，ウイメンズヘルスケア，助産学実習，
統合実習，卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会，2021.4.～2022.3.
- 2) カリキュラム委員会，2021.4～2022.3.
- 3) 研究倫理審査委員会，2021.4.～2022.3.
- 4) 20 周年記念事業ワーキンググループ，2021.10.～

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 杵淵恵美子研究代表，吉田安子研究分担者．妊娠中絶に対するアンチスティグマへの取り組みに関する研究．学術研究助成基金助成金 基盤研究 C，3,400 千円，2018.6.～2022.3.

渡邊 千登世 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 渡邊千登世. (2021). Part5 障害受容とセクシュアリティ. 一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会編, 新版 排泄ケアガイドブック 第2版(pp.352-361). 東京: 照林社.

2 学術論文

- 1) 北村 言, 仲上 豪二郎, 渡邊 千登世他. (2021). 褥瘡を有する在宅療養者に対する皮膚・排泄ケア認定看護師による遠隔支援の効率性の評価. 日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 25(3), 654-660.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般財団法人 医療情報システム開発センター, 看護実践用語マスターメンテナンス作業班, 2004.4.1～
- 2) 日本褥瘡学会, 評議委員, 2006.7.1～
- 3) 日本創傷・オストミー・失禁管理学会, 理事・評議委員, 2009.4.1～2016.3.31, 2018.4.1～
- 4) 横須賀市立病院運営委員会, 委員, 2018.4.1～
横須賀市立病院指定管理者審査会議 2回
- 5) 看護系学会等社会保険連合, 理事, 2019.4.1～
- 6) 日本創傷・オストミー失禁管理学会, 第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会, The 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference (APETNA), プログラム委員会, 委員, 2020.6.1～2021.7
第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会査読委員
- 7) 日本看護管理学会第25回企画委員会委員, 2020.9.1～2021.8.
第25回日本看護管理学会学術集会査読委員
- 8) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会会長, プログラム委員会, 2020.7.～

5 社会貢献

- 1) 県庁(コロナ本部) 地域療養支援班, 派遣, 2021.2.2, 2.5.
- 2) 卒業生向け新人看護職員卒後フォローアップ研修プロジェクト, メンバー
①講義: アーリーメンタルサポート(1)自分らしく仕事しよう!, 2021.5.1.
②講義: 病棟でよく見る皮膚障害 ～アセスメント&ケアのポイント～, 2021.8.7.
- 3) 新型コロナウイルス対応横須賀市保健所応援派遣, 2021.2.1～3, 3.23～24.

6 講演, 放送

- 1) 埼玉県看護協会, 新人のための看護記録(ZOOM). 2021.6.4.
- 2) 岡山県看護協会, 看護記録の実際(ZOOM). 2021.8.4.
- 3) 認定看護教育課程, 皮膚排泄ケア分野, 精神面のアセスメントとケア:セクシュアリティ,

日本看護協会教育研修センター (ZOOM). 2021.9.2.

- 4) 認定看護教育課程, 皮膚排泄ケア分野, 皮膚・排泄ケア概論: 皮膚・排泄ケア領域に関する診療報酬及び社会保障, 日本看護協会教育研修センター (ZOOM). 2021.9.2.
- 5) 認定看護管理者サードレベル教育課程, 「資源管理Ⅲ: 組織的情報管理」, 山形県看護協会 (ZOOM). 2021.9.24.
- 6) 認定看護管理者ファーストレベル教育課程講義 (ZOOM), 「資源管理Ⅰ: 看護実践における情報管理」, 静岡県看護協会. 2021.7.12, 9.27.
- 7) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義 (ZOOM), 「資源管理Ⅱ: 看護管理における情報管理-看護看護の評価・改善のための情報活用-」, 石川県看護協会. 2021.9.30.
- 8) 埼玉県看護協会, あらためて学ぶ看護記録-実践過程を記録するためにおさえておきたい考え方とその実際 (ZOOM), 2021.10.5.
- 9) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義 (ZOOM), 「資源管理Ⅱ: 看護管理における情報管理-看護看護の評価・改善のための情報活用-」, 鳥取県看護協会. 2021.11.27.
- 10) 大阪府看護協会, 看護記録のあり方を学ぶ (ZOOM), 2022.1.28, 2.19.

7 学会等での活動

- 1) 教育講演2 “長寿菌”が命を守る!～健康長寿100歳をめざして～ 座長. 第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会. 2021.7.4.
- 2) 理事会企画 政策提言: 令和4年度診療報酬改定に向けての本学会からの提案 座長. 第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会. 2021.7.5.
- 3) 教育講演3 少子高齢社会が直面する介護の現状と課題ダブルケア研究の知見から 座長. 25回日本看護管理学会学術集会. 2021.8.29.
- 4) インフォメーション・エクステンジ 17 看護計画と看護記録のイノベーションによる「働き方改革」と「エクセレントサービス」の提供 司会. 第25回日本看護管理学会学術集会. 2021.8.28.
- 5) インフォメーション・エクステンジ 4 看保連における令和4年度診療報酬改定に向けた取り組みの報告と令和6年度改定に向けた検討 コメンテーター. 第25回日本看護管理学会学術集会. 2021.8.28.

8 学内教育活動

- 1) 学部

看護管理学 (4年生), 看護関連法規 (2年生), 看護とキャリア開発 (4年生), 保健医療福祉論Ⅰ 現場訪問とグループワーク (1年生), ヒューマンサービス演習Ⅰ グループワーク (4年生), 統合実習.
- 2) 大学院

看護管理学・政策特論, 看護管理学政策特論演習, コンサルテーション論.
- 3) 卒業研究 3名担当, 特別研究 研究指導1名担当, 特別研究 研究指導補助 2名担当.
- 4) 実践教育センター
 - ① 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル「質管理Ⅰ: 看護サービスの質管理-看護サービスの基本概念」 講義. 2021.5.21.

- ② 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル「資源管理Ⅰ：看護実践における情報管理」 講義. 2021.6.17.
- ③ 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル 「組織管理 組織マネジメントの実際：組織の変革」 講義. 2021.11.12.

9 学内各種委員会活動

- 1) 人権・倫理委員会, 2020.4.1～
- 2) 自己評価専門部会, 2020.4.1～
- 3) 学科学生委員会, 2018.4.1～
- 4) 国家試験対策委員, 2021.4.1～
- 5) 看護領域研究科委員会, 2018.4.1～
- 6) 4年生担任, 2021.4.1～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 渡邊千登世. チーム変革型認知症高齢者尿失禁ケアプログラムの開発と評価. 平成30年度～平成31年度 科研費助成事業 研究活動スタート支援, 2,340千円, 2019.10.～

阿保 真由美

2 学術論文

- 1) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, 長島俊輔, 土井英子, 渡邊恵, 安藤里恵, 鶴巻香奈子, 末田千恵, 水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立精神医療センター 院内研修 看護研究 講師, 2021.5.31～2022.3.23.
- 2) 神奈川県保健福祉事務所疫学調査応援, 2021.8.15～2021.8.16.
- 3) 新人看護職員卒後フォローアップ研修 メンタルヘルスサポート担当, 2021.6.12～2021.8.20.

7 学会等での活動

- 1) 阿保真由美. (2021). 措置入院者の多職種への支援に関する文献検討. 日本精神保健看護学会第31回学術集会抄録集, 129.
- 2) 山下麻実, 増田信代, 阿保真由美, 今井れい子, 大堀由美子, 大木友美, 叶谷由佳. (2021). A 県における新型コロナウイルス感染拡大による看護師等教育機関への影響及び対応に関する調査 (第一報). 第52回日本看護学会学術集会, 467.
- 3) 増田信代, 山下麻実, 阿保真由美, 今井れい子, 大堀由美子, 大木友美, 叶谷由佳. (2021). A 県における新型コロナウイルス感染拡大による看護師等教育機関への影響及び対応に関する調査 (第二報). 第52回日本看護学会学術集会, 468.

8 学内教育活動

- 1) 学部
心のしくみ, 精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 統合実習, 精神看護学実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 看護学科学生委員(2年生クラス担任), 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 看護学科FD・SD委員長, 新任教員7名へオリエンテーション実施. 2021.4.1～2022.3.31.
- 4) FD・SD委員, 自己評価専門部会員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 5) 2021年度版神奈川県立保健福祉大学誌 査読委員, 2021.6.24～2021.7.23.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 阿保真由美研究代表者, 渡辺純子研究分担者. 措置入院者における退院支援に向けたケア技術の整備と看護ガイドラインの開発. 令和2年度日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C), 208千円, 2020.4.1～2023.3.31.

安藤 里恵

2 学術論文

- 1) 安藤里恵. (2021). 受診中断経験をもち合併症を有する 2 型糖尿病患者の受診再開後の療養生活. 日本慢性看護学会誌, 15(1), 31-39.
- 2) 黒河内仙奈, 間瀬由記, 安藤里恵. (2022). コロナ禍においてオンラインシステムを導入した高齢者看護学実習の評価と課題—学生による事後アンケートの分析から—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 95-109.
- 3) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, ...安藤里恵. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修 プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

5 社会貢献

- 1) タイのコンケン大学との共同カンファレンスの実施(共同カンファレンスにおいて 2 題の発表を行い, 日本における糖尿病受診中断の現状や合併症をもつ 2 型糖尿病患者受診中断経験者の療養生活について話題提供を行った), 2021.8.24.
- 2) オープンキャンパス(オンラインによる相談コーナーを担当し, 授業や実習等について参加者 4 名の相談を受けた), 2021.8.7.
- 3) 研究指導(眞仁会より相談を受け, 「透析患者の運動療法」に関わる研究の指導を行っている), 2021.6.～
- 4) タイのコンケン大学との共同カンファレンスの実施(主催者の一員として, 国際共同部会への広報依頼や ZOOM のホストとしての入室者管理, 参加者への修了証の発行を行った), 2022.3.14.
- 5) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所における支援 (鎌倉保健福祉事務所において, 積極的疫学調査を 5 日間実施した), 2022.1.31, 2.4,6～8.

7 学会等での活動

交流集会の企画・運営

- 1) 白水真理子, 奥井良子, 安藤里恵, 青木美智子, 尾崎順子, 吉田多紀. (2021). 働き盛りの患者さんの治療中断—どのように予防していますか. 第 26 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 (オンライン開催). 2021.9.18.
- 2) 水戸 優子, 間瀬 由記, 佐々木 杏子, 渡邊 恵, 長島 俊輔, 安藤 里恵他. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 第 41 回日本看護科学学会学術集会 (オンライン開催). 2021.12.5.

8 学内教育活動

- 1) 成人看護学(慢性期)Ⅱ (講義 4 コマ, 演習 4 コマ, PBL12 コマを担当した), 前期.
- 2) 成人看護学(慢性期)実習(3 週間×4 クールを担当した. 今年度は新規施設との実習環境の調整を新たに行った. また, コロナ禍による影響で病棟実習の受け入れが不可となった施設があり 1 クールは新たに学内実習を企画し実施した), 後期(2021.9.27～12.17)

- 3) 統合実習(3週間×1クール, 学生6名の指導を担当した), 前期(2021.5.31～6.18).
- 4) 卒業研究(学生3名の指導を担当した), 通年.
- 5) 臨床看護応用演習(講義・演習3コマを担当した), 後期(2021.11.1).
- 6) 高齢者看護学実習(1日間、学生指導を行った), 後期(2022.1～2).
- 7) 卒前フォローアップ研修(1コマ, 慢性看護実践ポイントに関する講義を行った), 2022.3.15.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科カリキュラム委員会, 通年.
- 2) 看護学科設備備品委員会(委員長), 通年.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 研究代表者 白水真理子, 共同研究者 安藤里恵, 関根聡子, 奥井良子, 中原慎二.
看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 3400千円, 2019.4.1～2023.3.31.

大場 美穂

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) Peer review member of the 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference, 2021.7.
- 2) Oral session chair, Case report (Wound care, Continence care, Skin care), in the 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference, 2021,7.
- 3) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会（2022年5月20日（金）、21日（土））の事務局長（会長は本学の渡邊千登世准教授）として学会開催に向けて準備を行っている。

5 社会貢献

- 1) ワクチン接種の対応，2021.6.
- 2) 2021年度 web オープンキャンパス，相談コーナー，2021.8.

7 学会等での活動

- 1) Oba,M., Takehara,K., Shimizu,M., Sanada,H., Oe,M., Doi,F., Kobayashi,T., Nomura,M. (2021). Positive Rate of Tinea Pedis and Tinea Unguium in New Patients on Hemodialysis. The 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference, 354. Tokyo (Online).
- 2) 竹原君江，小川結実花，大場美穂. (2021). MRI を用いたヒール靴内の足の状態の可視化と歩行前後の比較可能性の検討. 日本創傷・オストミー・失禁管理学会会誌，25(2)，第30回学術集会抄録集，295. 東京（オンライン）.

8 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習，統合実習，卒業研究，臨床看護応用演習，看護応用ゼミナール.

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献センター 国際協働部門，副部門長，2021.4.～2022.3.
- 2) 看護学科教務委員会，2021.4.～2022.3.
- 3) 看護学科学生委員会，2021.4.～2022.3.
- 4) 看護学科1年生担任，2021.4.～2022.3.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 大場美穂研究代表者. 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，1,150 千円，2021.4.～2022.3.
- 2) 野村美香研究代表者，大場美穂研究分担者. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，

50 千円, 2021.4.～2022.3.

- 3) 土井英子研究代表者, 大場美穂研究分担者. 視覚化デバイスを用いた科学技術放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 100 千円, 2021.4.～2022.3.

黒河内 仙奈 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 黒河内仙奈. (2022). 第5章 D 看護活動の場における高齢者事例の展開. 水谷信子, 水野敏子, 高山成子 (監修), 三重野英子, 會田信子, 深堀浩樹 (編), 最新老年看護学 第4版 2022年版(pp.237-245). 東京: 日本看護協会出版会.

2 学術論文

- 1) 坂井志麻, 河田萌生, 亀井智子, 富岡齊実, 金盛琢也, 川上千春, 菅原峰子, 阿部慈美, 黒河内仙奈, 鈴木みずえ, 綿貫成明. (2021). 認知症および認知機能低下を有する入院・入所高齢者への身体拘束減少のための介入の有効性: システマティックレビューとメタアナリシス. 老年看護学, 26(1), 44-58.
- 2) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2021). 高齢者看護学領域におけるオンラインシステムを用いた統合実習の実践報告. 日本看護学教育学会誌, 13(2), 155-166.
- 3) 黒河内仙奈, 間瀬由記, 安藤里恵. (2022). コロナ禍においてオンラインシステムを導入した高齢者看護学実習の評価と課題—学生による事後アンケートの分析から—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 95-109.
- 4) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, ...水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修 プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

3 その他の著作

- 1) 黒河内仙奈. (2021). 医療情報科学研究所 (編), クエスチョン・バンク 2022 別冊. 東京: メディックメディア.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本老年看護学会, 老年看護政策検討委員会委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 日本老年看護学会, 査読委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 千葉看護学会, 理事, 2021.4.1～2022.3.31.
- 4) 日本リハビリテーション看護学会, 査読委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 5) 日本保健医療福祉連携教育学会, 査読委員, 2021.4.1～2022.3.31.

5 社会貢献

- 1) 横浜市立東高等学校において「高齢者のからだと認知症の理解」をテーマに講義を行った. 2021.11.29.

6 講演, 放送

- 1) 日産自動車(株)追浜工場で従事する協力企業の安全衛生協議会「日産夏島会」における安全衛生セミナーにおいて、「高齢者の安全と労働—加齢の特徴と、ともに働く環境に焦点をあてて—」をテーマに講演を行った. 2021.11.26.

7 学会等での活動

- 1) 李剣, 黒河内仙奈, 間瀬由記, 金龍哲. (2021). 日本における高齢者看護人材育成の現状と課題—学部段階のカリキュラムを中心に. 中日教育研究学会 (原中日教育研究協会).

8 学内教育活動

- 1) 学部
高齢者看護学Ⅰ, 高齢者看護学Ⅱ, 高齢者看護学実習, 看護研究法, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 統合実習 (高齢者看護学領域), 成人看護学 (慢性期) 実習.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 看護学科カリキュラム委員会, 委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 看護学科学生委員会, 1年次クラス担任, 2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 黒河内仙奈研究代表者, 間瀬由記, 島津尚子, 小河原格也, 末田千恵. 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4,160 千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 2) 織井優貴子研究代表者, 黒河内仙奈. 在宅療養高齢者が生き生き過ごすための「コミュニケーションロボット」の活用と評価. 科学研究費基金 学術研究助成基金助成金 挑戦的研究 (萌芽), 6,370 千円, 2019.4.1～2022.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈研究代表者, 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 内海淳. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進活動に関する実態調査. 地域貢献研究センター研究助成, 276,844 円, 2021.4.30～2022.3.31.
- 2) 黒河内仙奈研究代表者, 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 内海淳. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討-健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促進-. 研究助成 A, 677,026 円, 2021.5.28～2022.3.31.

14 その他

- 1) 横須賀市立看護専門学校における講義「看護研究」14 時間, 2021.4.13～2021.5.6.
- 2) 東京保健医療大学大学院における講義「看護実践研究方法論 実践に積極的に取り込まれることを目指す研究 1」3 時間, 2021.11.19.

佐々木 杏子

1 著書

- 1) 佐々木杏子. (2022). 第3章 主要な症状を示す対象者への看護 H 安全や生体防御機能に関連する症状を示す対象者への看護. 香春知永(代表), 臨床看護総論 第7版 (pp.194-205). 東京: 医学書院.

2 学術論文

- 1) 早瀬良, 大久保暢子, 佐々木杏子, 角濱春美, 沼田祐子, 三上れつ, 菱沼典子. (2021). 日本の急性期病院における看護技術の普及にかかわる組織的要因. 日本看護技術学会誌, 20, 79-88.
- 2) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, 長島俊輔, 土井英子, 渡邊恵, 安藤里恵, 鶴巻香奈子, 末田千恵, 水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

3 その他の著作

- 1) 松永 早苗, 黒木 利恵, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 渡邊 亮. (2022). 報告1 新型コロナウイルス感染症に対する国・神奈川県への対応と社会情勢. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 11-24.
- 2) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告2 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 文献調査に基づく本学の対応の全体像. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 25-38.
- 3) 藤田 峰子, 駿藤 晶子, 長山 洋史, 佐々木 杏子, 石井 忍, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告3 新型コロナウイルス感染症流行下における教員の教育・研究活動への取り組みと生活習慣への影響について —アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 39-54.
- 4) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.
- 5) 城川 美佳, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告5 新型コロナウイルス感染症パンデミックに対する本学教職員の研究・社会貢献活動. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 85-92.
- 6) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木

利恵, 松永 早苗. (2022). 報告 6 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 総括と提案. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 93-98.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会研究活動推進委員会委員, 2018.4.～
- 2) 日本看護技術学会技術研究成果検討委員会, 移動動作評価グループ, 2018.4.～
- 3) 看護人間工学会, 評議員, 2021.4.～
- 4) 日本看護技術学会第 20 回学術集会 企画委員, 2021.4.～
- 5) 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 企画委員, 2021.4.～

5 社会貢献

- 1) 横須賀市立横須賀総合高校 分野説明出張講義, 2021.7.5.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所, 横須賀市保健所応援者, 2022.1.20～2022.3.31.

7 学会等での活動

- 1) 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 水戸優子. (2021). 看護基礎教育における模擬電子カルテ活用の実践報告～技術演習・看護過程・学内実習での学習効果と課題～. 第 3 回看護人間工学会学術集会, 看護人間工学会誌, 3, 92.
- 2) 水戸優子, 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 田仲浩平. (2021). 拡張現実 (AR) を用いた看護技術自己学習教材の試作. 第 3 回看護人間工学会学術集会, 看護人間工学会誌, 3, 93.
- 3) 水戸優子, 間瀬由記, 佐々木杏子, 渡邊恵, 長島俊輔, 安藤理恵, 宮芝智子, 渡邊千登世, 白水真理子, 鶴巻香奈子, 川名るり, 谷口千絵, 村上明美. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 第 41 回日本看護科学学会学術集会.
- 4) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. Japan ergonomics society system conference 2022.

8 学内教育活動

- 1) 学部
ヘルスアセスメント論, 看護技術論 I, 看護技術論 II, 看護技術論 III, 基礎看護学実習 I, 基礎看護学実習 II, 基礎看護学実習 III, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 実践教育センター
現象の概念化 II 「文献検索」「研究論文のクリティーク」「論文の書き方」

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員会, 2021.4.1.～2022.3.31.
- 2) 看護学科設備備品委員会, 2021.12.1.～2022.3.31.
- 3) 学長特別プロジェクト研究班, 2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 佐々木杏子代表者，大久保暢子．革新的看護技術が医療現場に実装されるための因子の特定とその構造．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，1170 千円，2021.4.1.～2022.3.31.
- 2) 桑本暢子代表者，佐々木杏子，南川貴子，百田武司，武田保江．重度脳卒中患者に対する家族参加型背面開放座位ケアプログラムの構築と評価．科学研究費補助金 基盤研究(B)，3640 千円，2021.4.1.～2022.3.31.

末田 千恵（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 末田千恵, 富塚美和, 北岡英子. (2022). オンラインシステムを活用した混合型在宅看護学実習の実践. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 141-149.
- 2) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, 長島俊輔, 土井英子, 渡邊恵, 安藤里恵, 鶴巻香奈子, 末田千恵, 水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 狛江市介護保険推進市民協議会委員, 2003.12.～
- 2) 狛江市高齢小委員会委員, 2015.11.～
- 3) 大磯町高齢者福祉計画策定委員会委員, 2017.4.～
- 4) 藤沢市介護認定審査会委員, 2017.4.～
- 5) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会(2022.5.20-21.開催予定)事務局, 2021.4.～
- 6) 第24回日本地域看護学会学術集会 実行委員, 東邦大学, 2021.9.11-12開催.

5 社会貢献

- 1) 研究サポート, 逗葉地域医療センター訪問看護ステーション, 2021.4.～
- 2) 2021年度教員・教育担当者養成課程看護コース看護教育課程論(在宅看護論), 実践教育センター, 2021.6.30.
- 3) オープンキャンパス, 2021.8.7.
- 4) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部自宅療養支援, 神奈川県庁, 2021.8.23-24.
- 5) 出張講義, 神奈川県立住吉高等学校 学部学科説明会, 2021.11.18.

6 講演, 放送

- 1) 法政大学大学院人間社会研究科修士課程福祉社会専攻, ケアマネジメント特論(集中講義). 科目責任者, 2021.8.
- 2) 学部学科説明会 神奈川県立住吉高等学校, 2021.11.18.
- 3) 三浦市ファミリー・サポート・センター研修会, 講師, 2021.11.19.
- 4) ずしファミリー・サポート・センター支援会員研修会, 講師, 2021.12.2.

7 学会等での活動

- 1) 末田千恵, 北岡英子. (2021). 熟練介護支援専門員の在宅看取り支援の実相, 第24回日本地域看護学会学術集会(WEB開催), 日本地域看護学会抄録集, 188. 2021.9.11-12.
- 2) 海老原文, 末田千恵, 磯田信子. (2021). A訪問看護ステーションにおける24時間緊急時電話の実態, 第11回日本在宅看護学会学術集会(WEB開催), 日本在宅看護学会抄録集, 111. 2021.11.13-14.
- 3) 末田千恵, 富塚美和, 北岡英子. (2021). 新型コロナウイルス感染症防止に伴う新たな在

在宅看護学実習の取り組み(第1報)オンライン・学内演習での学生の学び. 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会(web開催)抄録, 122. 2022.1.8-9.

- 4) 富塚美和, 末田千恵, 北岡英子. (2021). 新型コロナウイルス感染症防止に伴う新たな在宅看護学実習の取り組み(第2報)施設実習までの学びを通してのプログラム評価. 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会(web開催)抄録, 122. 2022.1.8-9.

8 学内教育活動

1) 学部

在宅看護学, 在宅看護学実習, 地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

地域看護学特論, 地域看護学演習, がん看護学特論.

9 学内各種委員会活動

- 1) クラス担任(1年生), 2021.4.～2023.3.
- 2) 学科学生委員会, 2021.4.～2023.3.
- 3) 学科実習委員会, 2021.4.～2022.3.
- 4) カリキュラムWG, 2020.4.～2022.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 研究代表者: 黒河内仙奈, 分担研究者: 末田千恵. 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 100千円, 2020.4.～2023.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究代表者: 末田千恵. オンライン・学内演習に臨地実習を補完した在宅看護学実習における学生の学び. 2021年度学内研究助成B(奨励研究), 147千円, 2021.4.～2023.3.

関根 聡子

8 学内教育活動

1) 学部

成人看護（慢性期）Ⅰ，成人看護慢性期Ⅱ，成人看護(慢性期)実習，統合実習，卒業研究.

9 学内各種委員会活動

1) 看護学科実習委員会，2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 白水真理子，奥井良子，安藤里恵，中原慎二，関根聡子. 看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発. 平成31年度学術研究助成基金補助金 基盤研究(C)，4420千円，2019.4.1～2022.3.31.

土井 英子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 土井英子, 眞嶋智子. (2022). 放射線療法を受ける頭頸部がん患者の口腔粘膜炎重症化を予防するための自己管理援助プログラムの開発. 千葉看護学会誌, 27(2), 59-68.
- 2) 田代理沙, 土井英子, 増島麻里子. (2022). 倦怠感のある終末期がん患者に関わる家族の体験. 千葉看護学会誌, 27(2), 39-47.
- 3) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, 長島俊輔, 土井英子, …水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.
- 4) 土井英子, 眞嶋智子. (2022). 放射線療法を受ける頭頸部がん患者の口腔粘膜炎重症化予防のための自己管理プロセス. 日本がん看護学会誌, in press.

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラム「侵襲を伴う検査・周手術期のケアの基本」の講義, 技術演習を行った. 2022.8.6.
- 2) 本学で実施した新型コロナウイルスワクチン接種の看護職として, 活動を行った. 2021.6.24, 7.16.
- 3) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者として, 自宅療養者への看護支援活動を行った. 2021.7.31～2022.2.11.
- 4) 看護学科1年必修科目「からだのしくみⅡ」解剖学実習の引率を行った. 2022.1.8.

7 学会等での活動

- 1) Oba,M., Takehara,K., Shimizu,M., Sanada,H., Oe,M., Doi,F., Kobayashi,T., Nomura,M. (2021). Positive Rate of Tinea Pedis and Tinea Unguium in New Patients on Hemodialysis. The 9th Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference, 354. Tokyo (Online).

8 学内教育活動

- 1) 成人看護学(急性期)Ⅱ, 成人看護学(急性期)実習, 災害看護論, 看護応用ゼミナール, 統合実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 看護学科FD・SD委員会, 2021.4.1～2022.3.31

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 土井英子研究代表者, 野村美香, 小林珠実, 大場美穂. 視覚化デバイスを用いた化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援. 学術研究助成基金助成金基盤研

究(C), 1,040 千円, 2021.4.1～2022.3.31.

- 2) 大場美穂研究代表者, 真田弘美, 野村美香, 大江真琴, 峰松健夫, 竹 君江, 小林珠実, 土井英子. 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1,690 千円, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 小林珠実. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコールの開発. 学術研究助成基金助成金基盤研究(C), 390 千円, 2017.4.1～2022.3.31.

西名 諒平（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 西名諒平. (2021). 第4章 観察法を用いたデータ収集-2.データ収集の実際, 第4章-3.観察の視点によるとらえ方の違い. 戈木クレイグヒル滋子 (編), グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いた研究ハンドブック(pp.52-67, 77-99). 東京:新曜社.

2 学術論文

- 1) 西名諒平, 戈木クレイグヒル滋子, 岩田真幸. (2021). きょうだいの居場所をつくる:小児集中治療室入院児と面会するきょうだいへの支援. 日本看護科学会誌, 41, 395-404.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立こども医療センター エキスパートナースコース 研究支援. 2021.10.14, 2022.1.11.
- 2) 横須賀市保健所応援業務 (新型コロナウイルス感染症対応業務). 2022.2.2～2022.3.31.

8 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ, 小児看護学Ⅱ, 小児看護学実習, 統合実習 (小児看護学領域), 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 学部入試委員会 オープンキャンパス委員会, 委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 研究委員会 動物実験専門部会, 委員, 2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 戈木クレイグヒル滋子 (研究代表者), 西名諒平. PICU で終末期を迎えた子どもの両親への情報提供と end-of-life ケア. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4290 千円, 2020.4.1～2023.3.31.

渡邊 恵

1 著書

- 1) 水戸優子, 塚本尚子, 片桐由紀子, 工藤みき子, 渡邊彩, 金壽子, 渡邊恵. (2022). 新看護学 6 基礎看護(2)基礎看護技術 I 第 17 版第 1 刷 (pp.148-158). 東京: 医学書院.
- 2) 水戸優子, 若村智子, 小林由実, 渡邊恵, 船木由香, 堀田佐知子, ...羽根田晋江. (2022). 新看護学 7 基礎看護(3)基礎看護技術 II 第 17 版第 1 刷 (pp.17-22, 59-65, 108-125, 153-164, 174-180). 東京: 医学書院.
- 3) 香春知永, 水戸優子, 村上裕子, 鈴木浩子, 加藤木真史, 谷本真理子, ...長島俊輔. (2022). 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学(4)臨床看護総論 第 7 版第 1 刷(pp.140-150). 東京: 医学書院.

2 学術論文

- 1) 渡邊恵, 飯岡由紀子. (2021). 看護における「バイタルサインの正確な測定」の概念分析. 日本看護学教育学会誌, 31(1), 1-13.
- 2) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, ...水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163 - 173.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会第 20 回学術集会 企画実行委員長として活動, 通年.

5 社会貢献

- 1) 看護学科 WEB オープンキャンパス, 相談コーナー担当, 2021.8.7.

6 講演, 放送

- 1) 医学書院 2021 カリキュラム編成セミナー講演『看護基礎教育における看護過程と臨床判断の伝え方 「第 2 部 基礎看護学で臨床判断を育む方法」』. WEB 開催. 2021.8.28.
- 2) エルゼビア・ジャパン共催セミナー講演. 『明日から使えるヒント 模擬患者カルテの有用性、学内演習の新たなカタチ「第 2 部 教育用模擬電子カルテを用いた教育実践とその効果～演習科目, 実習科目での導入の一例～」』. 日本看護科学学会第 41 回学術集会. WEB 開催. 2021.12.5.

7 学会等での活動

- 1) 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 水戸優子. (2021). 看護基礎教育における模擬電子カルテ活用の実践報告～技術演習・看護過程・学内実習での学習効果と課題～. 第 3 回看護人間工学会学術集会. WEB 開催. 2021.9.18.
- 2) 水戸優子, 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 田仲浩平. (2021). 拡張現実 (AR) を用いた看護技術自己学習教材の試作. 第 3 回看護人間工学会学術集会. WEB 開催. 2021.9.18.
- 3) 水戸優子, 間瀬由紀, 佐々木杏子, 渡邊恵, 長島俊輔, 安藤里恵, 宮芝智子, 渡邊千登世,

白水真理子, 鶴巻香奈子, 川名るり, 谷口千絵, 村上明美. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 第40回日本看護科学学会学術集会. 交流集会, WEB開催. 2021.12.5.

- 4) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. Japan ergonomics society system conference.2022.3.19.

8 学内教育活動

- 1) ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 通年.
- 2) 看護学科時間割WG, 通年.
- 3) 広報委員会, 通年.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 渡邊 恵. 電子デバイスを用いた正確なバイタルサイン測定の実践能力獲得に向けた技術教育革変. 令和2年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 2,990千円, 2020.4.1～2023.3.31.

大園 菜穂子

8 学内教育活動

- 1) 地域看護学Ⅱ
- 2) 公衆衛生看護活動論
- 3) 公衆衛生看護学実習
- 4) 地域看護学実習
- 5) 在宅看護学実習
- 6) 卒業研究
- 7) ヒューマンサービス総合演習

14 その他

- 1) 神奈川県「自治体保健師の仕事説明会」運営補助, 2021.8.
- 2) 神奈川県下保健師養成校 COVID-19 対応策検討会議 運営補助, 2021.9.
- 3) 保健師課程 web 交流会 企画運営, 2022.3.
- 4) 神奈川県「保健師合同就職説明会」運営補助, 2022.3.

後藤 雅子

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本地域看護学会，第 24 回学術集会実行委員，2021.9.11～12.

5 社会貢献

- 1) 北海道立生涯学習推進センター主催 令和 3 年度北海道社会教育セミナー講師サポート・グループファシリテーション，2021.6.3.
- 2) 東京女子医科大学コミュニケーション研修（クリニカルラダーレベルⅡ以上）講師サポート・グループファシリテーション，2021.6.16～17.
- 3) オープンキャンパス キャンパスツアー担当，2021.7.17.
- 4) Web オープンキャンパス ライブ配信担当，2021.8.7.
- 5) ミニオープンキャンパス 協力学生連絡担当，2022.3.28.

7 学会等での活動

- 1) 後藤雅子. (2021). オンラインで実施した LTD 話し合い学習法による読書会. 日本協同教育学会第 17 回大会要旨, 4-35
- 2) 後藤雅子, 野崎邦子, 白根奈巳, 谷川亮太. (2021). 協同の視点を取り入れた職場の可能性Ⅱ. 日本協同教育学会第 17 回大会要旨, 28-29.

8 学内教育活動

- 1) 在宅看護学：授業資料保存
- 2) 地域看護学Ⅰ・Ⅱ：授業サポート（manaba 掲載，clevas 掲載，出欠確認など）
- 3) 地域看護学実習：実習担当（担当学生の指導・評価，提出物管理など）
- 4) 学校保健論Ⅰ・Ⅱ：授業サポート（zoom 対応，授業資料準備印刷など），養護教諭課程 学生選抜試験準備サポート
- 5) 統合実習：養護教諭課程学生 2 名担当実習指導
- 6) 在宅看護学実習：担当学生 15 名（1 クール 5 名 2 施設 3 クール）実習指導
- 7) 卒業研究指導 1 名（臺教授と共に）および評価，副査 2 名の評価
- 8) 卒業研究発表会準備，運営

9 学内各種委員会活動

- 1) オープンキャンパス委員会，2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 設備備品委員会，2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 後藤雅子. 在宅での重症心身障がい児にかかわる看護師のリソースに関する研究—訪問看護師の成長過程を支えるプログラム構築に向けた調査—. 公益財団法人在宅医療助成 優美記念財団 2021 年度後期一般公募「在宅医療研究への助成」, 395,884 円, 2022.2.2.～2023.3.31.

瀬谷 絵莉佳

2 学術論文

- 1) 瀬谷絵莉佳. (2021). 初対面の助産学生に受け持たれた産婦の経験. 母性衛生. 62(2), 363-371.

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス放映用動画作成, 2021.9.3.
- 2) 神奈川県新型コロナウイルス感染症に係る専門職派遣, 2022.1.～2022.2.
- 3) 横須賀市新型コロナウイルス感染症に係る専門職派遣, 2022.2.～2022.3.

7 学会等での活動

- 1) 瀬谷絵莉佳, 村上明美, 谷口千絵. (2021). 助産学生が看護師資格を有することに対する臨床指導者の認識. 母性衛生, 62(3), 314.

8 学内教育活動

- 1) 学部
リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産診断技術学Ⅳ, 助産管理Ⅱ, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) チューター, 2019.4.1～2022.3.31.
- 2) 卒業・修了式/令和3年度入学式実行委員, 通年.
- 3) 学科学生委員会, 2020.4.1～2022.3.31.
- 4) 学科実習委員会, 2021.4.1～2022.3.31.

14 その他

- 1) 新型コロナウイルス感染症学内ワクチン接種, 2021.6.～2021.7.
- 2) 看護学科親睦会, 通年.

長島 俊輔

2 学術論文

- 1) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, 長島俊輔, 土井英子, 渡邊恵, 安藤理恵, 鶴巻香奈子, 末田千恵, 水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

3 その他の著作

- 1) 長島俊輔, 水戸優子. (2022). AR を活用した看護技術セルフトレーニング用コンテンツ: NurSHARE, ひろがる“EdTech×看護教育”シーズン1 看護教育の未来がみえる—ICT教育 最新のとりくみ. <https://www.nurshare.jp/column/serialization/10121>

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会 研究活動推進委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 日本看護技術学会 日本看護技術学会誌 専任査読委員, 2021.4.1～2022.3.31.

5 社会貢献

- 1) 「ジョブボン」プロジェクト
一般社団法人ワーキングバリアフリーが運営する「ジョブボン」プロジェクトの大学窓口を担当した. 障がい者の雇用支援として, 不要になった書籍の回収をよびかけ, 学内に回収用のブックポストを設置した. 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 日本看護学教育学会「「COVID-19 感染拡大防止」と「教育の質保証」の両立を目指した官学実習・演習の試み」の運営補助
日本看護学教育学会 教育活動委員会主催の「「COVID-19 感染拡大防止」と「教育の質保証」の両立を目指した官学実習・演習の試み」でオンライン会議ツールの操作など運営の補助を担当した. 2022.1.9.
- 3) 日本看護学教育学会「2021 年度 臨地指導者研修会」の運営補助
日本看護学教育学会 教育活動委員会主催の臨地実習指導研修会でオンライン会議ツールの操作など運営の補助を担当した. 2022.3.6.

7 学会等での活動

- 1) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. Japan ergonomics society system conference 2022.
- 2) 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 水戸優子. (2021). 看護基礎教育における模擬電子カルテ活用の実践報告～技術演習・看護過程・学内実習での学習効果と課題～. 第3回看護人間工学会学術集会プログラム・抄録集, 22.
- 3) 水戸優子, 長島俊輔, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 田仲浩平. (2021). 拡張現実 (AR) を用いた看護技術自己学習教材の試作. 第3回看護人間工学会学術集会プログラム・抄録集, 23.

- 4) 佐々木新介, 長島俊輔, 小池詳太郎. (2021). 研究活動推進委員会企画 第3回若手の会～若手研究者に向けた前理事長からのメッセージ～. 日本看護技術学会第19回学術集会講演抄録集, 80.
- 5) 水戸優子, 間瀬由記, 佐々木杏子, 渡邊恵, 長島俊輔, 安藤理恵, 宮芝智子, 渡邊千登世, 白水真理子, 鶴巻香奈子, 川名るり, 谷口千絵, 村上明美. (2021). 大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修会の取り組み. 日本看護科学学会学術集会講演集, 41(suppl), 110.

8 学内教育活動

1) 学部

看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, ヘルスアセスメント論, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究, Problem-based Learning.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科2年生クラス担任, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 看護学科オープンキャンパス委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 看護学科FD・SD委員, 2021.4.1～2022.3.31.
- 4) チューター, 2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 長島俊輔. 交代制勤務の負担軽減に向けた看護師の朝型・夜型別夜勤適応策の確立. 令和3年度科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 若手研究, 1,690 千円, 2020.4.1～2022.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 長島俊輔, 細谷陽, 本廣沙知, 水戸優子. AR技術を活用した業務支援システムの看護技術教育への有効性と効果の検証. 神奈川県立保健福祉大学看護学科2021年度看護学科共同研究助成, 200 千円, 2021.6.29～2022.3.31.

星 美鈴

2 学術論文

- 1) 菅野眞綾, 臼井咲耶, 星美鈴, 吉田香, 叶谷由佳. (2021). 我が国における一般病院に入院する高齢者に対する身体拘束を予防、軽減する看護に関するスコーピングレビュー. 日本看護研究学会雑誌, 44(2), 299-308.
- 2) 菅野眞綾, 星美鈴, 臼井咲耶, 吉田香, 佐藤里奈, 叶谷由佳. (2021). 入院する高齢者に対する身体拘束軽減のための介入に関するシステマティックレビュー. 日本看護研究学会雑誌, 44(5), 801-811.
- 3) Hoshi,M.,Kanoya,Y.,Doi,M.,Sasaki-Otomaru,A.,Enokigura,T., Kashiwagi,M., . . . Moriguchi,F.. (2021). Key Competencies Required For Nurses to Contribute to an Integrated Community Care System. CITIES FOR PEOPLE FROM THEORY TO PRACTICE International Academic Consortium for Sustainable Cities Symposium The 11th proceedings of IACSC 2020, 333-345.

7 学会等での活動

- 1) 星美鈴, 叶谷由佳, 杉本健太郎, 大竹まり子, 柏木聖代, 中村幸代, . . . 丸山幸恵. (2021). 地域包括ケアシステムに貢献する看護職を育成するための教育項目案の検討. 第 25 回日本看護管理学会学術集会抄録集, 54.
- 2) 叶谷由佳, 菅野眞綾, 土肥眞奈, 佐々木晶世, 丸山幸恵, 金田明子, 星美鈴. (2021). 令和 2 年度日本看護研究学会将来構想委員会看護系保険連合ワーキング活動報告 急性期病院に入院する高齢者に対する身体拘束の最小化 急性期病院における高齢者への安全な医療・看護提供検討プロジェクト. 第 47 回日本看護研究学会学術集会.

8 学内教育活動

- 1) 学部
高齢者看護学Ⅱ, 成人看護学(慢性期)実習, 高齢者看護学実習.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2021.9.1～2022.3.31.
- 2) 設備・備品担当委員会, 2021.9.1～2022.3.31.

細谷 陽

2 学術論文

- 1) 細谷陽, 榊恵子. (2022). 精神保健看護学領域における「甘え」の文献検討 - 屈折した甘えと自立に焦点を当てて -. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 121-130.
- 2) 間瀬由記, 加藤木真史, 細谷陽, 阿保真由美, 佐々木杏子, 黒河内仙奈, 長島俊輔, 土井英子, 渡邊恵, 安藤里恵, 鶴巻香奈子, 末田千恵, 水戸優子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修プログラムの実践報告. 神奈川県立保健福祉大学誌, 19(1), 163-173.

5 社会貢献

- 1) 卒業生向け新人看護職員卒後フォローアップ研修講師：メンタルヘルスサポートとしての体験グループ全3回, 配信用ミニレクチャー, 2021.5.1～2021.8.31.
- 2) 研究指導：神奈川県立精神医療センター看護師1名, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) 高等学校分野別説明会講師：神奈川県立大和西高等学校, 2021.10.18.

8 学内教育活動

- 1) 学部
心のしくみ, 精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 精神看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 保健医療福祉論Ⅰ.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2021.4.1～2022.3.31.
- 2) 設備・備品担当委員会, 2021.4.1～2022.3.31.
- 3) チューター, 2021.4.1～2022.3.31.
- 4) カリキュラムワーキンググループ, 2021.7.1～2022.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 長島俊輔, 細谷陽, 本廣沙知, 水戸優子. AR技術を活用した業務支援システムの看護技術教育への有効性と効果の検証. 2021年度看護学科共同研究助成, 200千円, 2021.6.29～2022.3.31.

李 劍

3 その他の著作

- 1) 李劍, 劉佳琦. (2022). 自閉スペクトラム症に対する看護師教育の展望—障がい者支援施設を例に. アジア教育文化ジャーナル, 4, 126-128.
- 2) 肖蘭, 李劍, 董芳勝, 呂晓彤. (2022). 人生 100 年時代に向けた教育—中日教育交流の回顧と展望. アジア教育文化ジャーナル, 4, 80-81.
- 3) 李劍, 劉佳琦. (2022). 自闭症患者在自闭症设施中的护理以及护理教育中的课题. 中日教育論壇, 11, 122-123.
- 4) 肖蘭, 李劍, 董芳勝, 呂晓彤. (2022). 中日教育研究学会 10 周年研讨会总结报告. 中日教育論壇, 11, 79-80.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 中日教育研究学会 事務局次長, 通年.
中日教育研究学会 幹事会幹事, 通年.
- 2) 日中介護学会 事務局次長, 通年.
日中介護学会 特聘講師, 2022.1.9～2024.1.9.
- 3) 日本小児看護学会 会員, 通年.
- 4) 日本小児がん看護学会 会員, 通年.
- 5) 日本公衆衛生学会 会員, 通年.
- 6) 日本看護科学学会 会員, 通年.

5 社会貢献

- 1) 中日教育研究学会 10 周年記念シンポジウム「人生 100 年時代に向けた教育—中日教育交流の回顧と展望」, シンポジウムの企画・運営, 開催当日の司会, 分科会のコーディネーターの担当, 2021.9.26.
- 2) 中日介護学会・中国老年保健協会共催された, 「老年健康大学堂〈快樂生活〉第 13 期」, 司会, 2021.10.16.
- 3) 新型コロナウイルス感染症対策における神奈川県 of 保健所応援勤務を行った. 2021.8～2022.3.

6 講演, 放送

- 1) 【招待講演】
中日介護学会・中国老年保健協会共催された, 老年健康大学堂 〈快樂生活〉 第 12 期「浅谈老年护理工作中的团队协作—以日本医院为例」. 2021.9.19.
- 2) 【講義】
「多文化看護と国際看護」, 大東文化大学 スポーツ・健康科学部 看護学科, 2021.4.28.

7 学会等での活動

- 1) 李劍, 黒河内仙奈, 間瀬由記, 金龍哲. (2021). 日本における高齢者看護人材育成の現状と課題—学部段階のカリキュラムを中心に. 中日教育研究学会. 2021.4.25.

- 2) 李剣, 斎藤瑠華, 劉佳琦. (2021). 自閉スペクトラム症に対する看護師教育の展望—障がい者支援施設を例に. 中日教育研究学会. 2021.9.26.

8 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ, 小児看護学Ⅱ, 小児看護学実習, 統合実習, 卒業研究担当.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学科学生委員会 クラス担任 3年生担任, 2021.4.1～2022.3.31.

学科学生委員会 進路支援担当, 2021.4.1～2022.3.31.

- 2) 学科FD・SD委員会 委員, 2021.4.1～2022.3.31.

- 3) 設備・備品担当委員会 委員, 2021.4.1～2022.3.31.

- 4) チューター会 担当員, 2021.4.1～2022.3.31.

- 5) 看護学科親睦会 会計, 2021.4.1～2022.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 李剣. コロナ禍における入院患児への適切なケア内容の可視化及びその看護モデルの構築. 学術研究助成基金助成金, 若手(B), 3480千円, 2021～2024.

小松 亮

7 学会等での活動

- 1) 酒井郁子, 山本則子, 山本武志, 北川裕利, 藤谷茂樹, 鈴木靖子, 中井智子, 山下祐貴, 佐伯昌俊, 西宮岳, 小松亮, 習田由美子. (2021). 特定行為研修修了者を組織的に導入し, 効果的な診療・ケアを可能にするためのビジョンの創造と看護管理実践の共有. 第25回日本看護管理学会学術集会抄録集, 194. 2021. 8. 28～29. Web開催
- 2) 酒井郁子, 山本則子, 山本武志, 北川裕利, 藤谷茂樹, 鈴木靖子, 中井智子, 山下祐貴, 佐伯昌俊, 西宮岳, 小松亮, 習田由美子, 本田和也. (2021). 地域医療における特定行為研修修了者の活用を考える. 日本ルーラルナーシング学会第16回学術集会抄録集, 26. 2021. 9. 18. Web開催

8 学内教育活動

- 1) 学部
看護研究法, 高齢者看護学 I, 卒業研究, 統合実習 (高齢者看護学領域).

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科設備備品担当委員会, 委員, 2021. 4. 1～2021. 9. 30.